

「舞台芸術に係る主な公的助成の普及状況に関する調査」
報告書

平成30年3月 独立行政法人日本芸術文化振興会 基金部

目次

1. はじめに	2
2. 調査方法	
2-1. 調査の範囲と手法	3
2-2. 対象とする助成事業	4
3. 事業横断的な概観	
3-1. 主な公的助成を受けた公演の都道府県別実施状況	8
3-2. 一般に公開された公演に関する抽出分析	18
3-3. 都道府県の比較	31
3-4. 都道府県内における分析	33
4. 子供向け公演に関する抽出分析	
4-1. 主な公的助成を受けた子供向け公演の都道府県別実施状況	39
4-2. 助成事業別にみる子供向け公演の内容に関する傾向	41
5. おわりに	45

付録. 平成 25～27 年度に芸術文化振興基金の助成を受けた公演が実施された場所（分野別）

1. はじめに

平成 29 年6月に施行された文化芸術基本法では、その第二条3項において、「文化芸術に関する施策の推進に当たっては、文化芸術を創造し、享受することが人々の生まれながらの権利であることに鑑み、国民がその年齢、障害の有無、経済的な状況又は居住する地域にかかわらず等しく、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるような環境の整備が図られなければならない。」と明示されている¹。この基本理念を実現する施策のひとつが、国が実施する公的助成であり、日本芸術文化振興会（以下、当振興会）もこの一端として、芸術文化振興基金による助成事業および文化芸術振興費補助金による舞台芸術創造活性化事業を担い、舞台芸術活動の振興と普及を支援している。

国が実施する舞台芸術活動への助成事業はこのほかにも複数あり、その実施主体としては文化庁と当振興会の二者が、助成対象としては、主として芸術団体、劇場・音楽堂、地方公共団体の三者がある。これにより、事業ごとに異なる目的を設定し、多様な活動を支援することが可能となっているが、一方で、様々な事業で助成を受けた活動を総括した場合、どのような形で誰にアウトプットされたのかという全体像の把握がなされてこなかった。各助成事業に関して採択された活動の件数および助成金額は公表されているが、活動に含まれる具体的な公演の件数と実施場所、つまり助成金が国民の鑑賞機会としてどのくらい・どこに行きわたっているかについては未検証であったといえよう。

これを踏まえ、本調査では、国による舞台芸術に係る主な公的助成の普及状況を、鑑賞機会、つまり公演の件数と実施場所という観点から事業横断的に俯瞰し、国が実施する助成事業の成果の総体を捉えることを目的とする。

¹ 文化芸術基本法の前身である文化芸術振興基本法（平成 13 年）では、下線部は「国民がその居住する地域にかかわらず等しく」という表現であった。

2. 調査方法

2-1.調査の範囲と手法

調査の範囲は、平成 25～27年度に文化庁及び当振興会が実施した文化芸術活動への助成事業のうち、当振興会にプログラム・ディレクターおよびプログラム・オフィサーが配置されている4分野（音楽、演劇、舞踊、伝統芸能・大衆芸能）に係る舞台芸術の公演活動に対するものとした。対象となる各助成事業の実績報告書を参照し、記載された情報から、助成を受けて実施された活動に含まれる公演の「件数」・「実施場所」・「芸術分野」を調査しデータベース化した。活動件数（助成事業への採択件数）ではなく、実際の公演件数（採択された一活動内に複数の公演があれば、その公演件数）に基づきデータ化することにより、公的助成により生じている鑑賞機会の「総数」が算出されたことになる。さらに得られたデータをマップ、グラフなどを用いて視覚化し、各地域への普及状況の把握に努めた。

なお本調査では、実績報告書上で活動に含むと記載されている公演であれば、その規模（上演時間、上演形態、上演場所、観客数等）や内容（出演者、料金）の如何を問わずすべて1件としてカウントしている。質的に大きな幅があるさまざまな公演が集計値を形作っている点を留意されたい。

2-2.対象とする助成事業

調査対象となった助成事業の一覧を以下に示す。なお、年度ごとの事業改編により調査対象に含まれる助成事業には異同がある。

助成事業名	本報告中での略称	所管	助成を受けた事業を実施する主体
トップレベルの舞台芸術創造事業 ²	補助金	文化庁の補助金を受けて当振興会が実施	芸術団体
芸術文化振興基金(舞台芸術等の創造普及活動、地域文化施設公演・展示活動〔文化会館公演〕)	基金	当振興会	芸術団体、文化施設の設置者又は管理者
劇場・音楽堂等活性化事業 ³	劇場音楽堂	文化庁	劇場・音楽堂
地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ(平成 25、26 年度)、文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業(平成 27 年度) ⁴	地域活性化	文化庁	地方公共団体
次代を担う子どもの文化芸術体験事業(平成 25 年度)、文化芸術による子供の育成事業(平成 26、27 年度) ⁵	子供の育成	文化庁	学校教育機関、芸術団体
戦略的芸術文化創造推進事業(平成 26、27 年度)	戦略的	文化庁	芸術団体、地方公共団体、実行委員会 ⁶

次頁より、各事業のうち調査対象に係る部分の概略を示す。⁷

² 平成 28 年度より「舞台芸術創造活動活性化事業」に移行。

³ 平成 30 年度より「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」となり、当振興会に移管。

⁴ 平成 29 年度より「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」に改編。

⁵ 厳密には助成事業ではなく、学校教育機関からの申請を受けて、芸術団体への委託事業として実施されるものであるが、公的資金を用いて国民に鑑賞等の機会を提供するという事業の趣旨目的が本調査の対象と合致するためここに含んだ。

⁶ 地方公共団体のほか、団体設立後 3 年以上の芸術活動実績を有する法人格のある団体等が対象となる。

⁷ 文化庁の所管事業の記述については文化庁サイト「文化関係予算」の各種資料を参照した。
http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/yosan/index.html (2018 年 2 月 20 日時点)。

■ 「補助金」(トップレベルの舞台芸術創造事業)

【目的】

我が国の芸術水準向上の直接的な牽引力となっているトップレベルの芸術創造活動を支援することにより、我が国の舞台芸術水準の飛躍的向上を図り、その成果を広く国民が享受できる環境を醸成し、「文化芸術立国」の推進に資する。

【支援内容】

- ・一事業単位、又は一定期間を見越して事業が実施できるよう、年間の優れた活動を継続的に支援。
- ・収支差補助を見直し、演出料、脚本料、大道具・小道具費等創造活動に係る経費を支援。

【予算額(事業全体)】

平成 25 年度 3,152 百万円、平成 26 年度 3,152 百万円、平成 27 年度 3,152 百万円

■ 「基金」(芸術文化振興基金)

【目的】

すべての国民が芸術文化に親しみ、自らの手で新しい文化を創造するための環境の醸成とその基盤の強化を図る観点から、政府からの出資金、民間からの出せん金を原資とした運用益により、芸術家および芸術に関する団体が行う芸術の創造または普及を図るための活動に対する援助を継続的・安定的に行う。

【支援内容(調査対象となる部分)】

- ・舞台芸術等の創造普及活動:優れた実績や豊かな将来性を有するが財政的基盤が十分でない芸術文化団体等の創造・普及活動、次代を担うことが期待される芸術家等の芸術文化活動、芸術文化の新たな局面を切り開く先駆的・実験的な創造活動、優れた芸術文化活動で、かつ、その性格上採算の望めない活動を対象とし、当該活動の公演・展示部分等に対して、助成対象経費の2分の1以内、かつ、自己負担金と同額以下の額を支援する。
- ・地域文化施設公演・展示活動[文化会館公演]:地域の文化振興を目的として行う、文化会館等の地域の文化施設の公演に対して、助成対象経費の2分の1以内、かつ、自己負担金と同額以下の額を支援する。

【助成金額(事業全体)】

平成 25 年度 1,130 百万円、平成 26 年度 1,133 百万円、平成 27 年度 1,030 百万円

■ 「劇場音楽堂」(劇場・音楽堂等活性化事業)

【目的】

我が国の劇場・音楽堂等が行う、実演芸術の創造発信や専門人材の養成、劇場・音楽堂等間のネットワーク形成等に対し総合的に支援することにより、文化拠点としての活性化を図る。

【支援内容(調査対象となる部分)】

- ・特別支援事業:トップレベルの劇場・音楽堂等が行う、国際的水準の実演芸術の創造発信(公演事業)、専門的人材の養成事業、普及啓発事業を、年間を通して支援する。

- ・共同制作支援事業:複数の劇場・音楽堂等が共同して行う新たな創造活動(新作、新演出等)を支援する。
- ・活動別支援事業:地域の劇場・音楽堂等が主体となり行う実演芸術の創造活動(公演事業)や人材養成事業、普及啓発事業を活動単位で支援する。
- ・劇場・音楽堂等間ネットワーク構築支援事業:実演芸術の巡回公演に必要な旅費及び運搬費を支援する。

【予算額(事業全体)】

平成 25 年度 3,003 百万円、平成 26 年度 3,003 百万円、平成 27 年度 3,000 百万円

■ 「地域活性化」(地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ、文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業)

【目的】

地方公共団体が企画する地域の文化資源等を活用した計画的な文化芸術活動等に対する支援を行い、地域文化の再生やコミュニティの再構築、地域活性化、地域文化の国際発信、インバウンドの増加を推進する。

【支援内容(調査対象となる部分)】

- ・文化芸術創造発信事業⁸:地方公共団体が、地域住民、芸術団体、文化施設、教育機関等と共に実施する特色ある文化芸術振興の取り組みを支援する。
- ・文化芸術による「心の復興」事業⁹:東日本大震災の被災地の地方公共団体が企画する実演芸術の鑑賞等を通じた「心の復興」を図る。
- ・新国立劇場を活用した現代実演芸術の普及事業¹⁰:地域において新国立劇場が制作する公演による実演芸術鑑賞事業や、新国立劇場において地域のプロの芸術団体が行う公演事業を支援する。
- ・大学を活用した地域文化芸術振興事業:大学の有する文化芸術に関する人材、教育研究機能、施設、資料等を活用した地域での文化芸術振興の取り組みを支援する。

【予算額(事業全体)】

平成 25 年度 2,936 百万円、平成 26 年度 2,522 百万円、平成 27 年度 2,621 百万円

■ 「子供の育成」(次代を担う子どもの文化芸術体験事業、文化芸術による子供の育成事業)

【目的】

子供たちに対し、一流の文化芸術団体や芸術家による質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を義務教育期間中に2回(現代実演芸術・伝統芸能各1回)以上提供するとともに、実技指導やワークショップ等を実施する。

【支援内容(調査対象となる部分)】

⁸ 平成 27 年度より「文化芸術地域活性化事業」。

⁹ 平成 27 年度より「文化の力による心の復興事業」。

¹⁰ 平成 27 年度より「新国立劇場との連携公演事業」。

・巡回公演事業：国が一流の文化芸術団体を選定し、小学校・中学校等において実演芸術公演を実施する。事前に児童・生徒が自ら参加する体験型の活動(ワークショップ)も実施する。

【予算額(事業全体)】

平成 25 年度 4,784 百万円、平成 26 年度 5,102 百万円、平成 27 年度 5,112 百万円

■ 「戦略的」(戦略的芸術文化創造推進事業)

【目的】

国が芸術文化振興上推進することが必要な事業(世界水準の実演芸術の推進、障害者の芸術活動や離島山村での鑑賞機会の提供、文化プログラムに関連する海外発信力のある公演など)について、着実に機動的な実施を図る。

【支援内容】

・公演・展示等の要件(分野、内容、開催地域、対象者、参加者等)を国が示し、芸術団体等から企画提案を受け、選考した活動について、国が委託して実施する。

【予算額(事業全体)】

平成 26 年度 366 百万円(新規)、平成 27 年度 401 百万円

3. 事業横断的な概観

3-1. 主な公的助成を受けた公演の都道府県別実施状況

次頁以降、助成事業別および芸術分野別のグラフ・表を用いて、主な公的助成の事業横断的な地域別実施状況を示す。

主な公的助成を受けた都道府県別の公演件数を助成事業別に集計したグラフ(図 1、3、5)および表(表1、3、5)からは、当該地域で活動を担っている主体の種別が類推される。各地域の特性、つまり、積極的な活動を実施している芸術団体の拠点や劇場・音楽堂等がある、地域主体の大規模なフェスティバルや芸術巡回事業が実施されている、等の状況がみえる化されている。

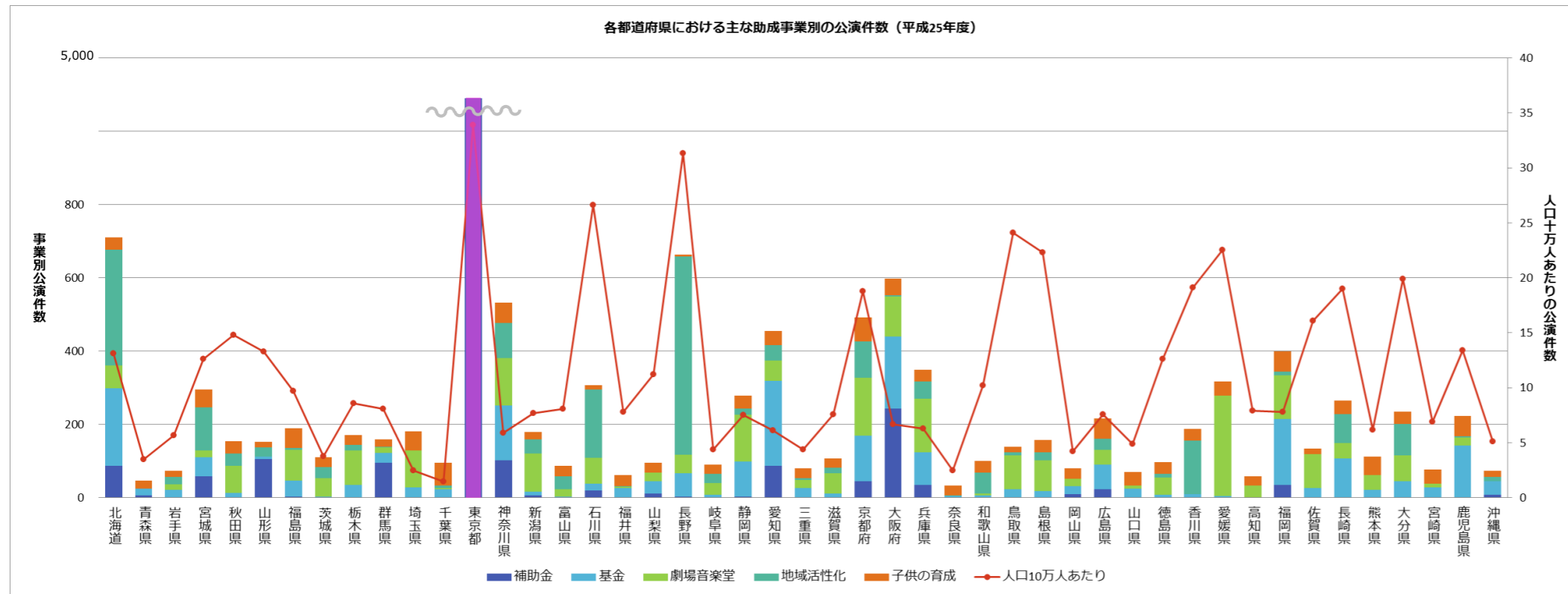
また、分野別に集計したグラフ(図2、4、6)・表(表2、4、6)からは、その地域で公演が盛んな芸術分野がわかる。事業別集計から読み取れることとあわせ、その分野の活動を担う主体はどこか、どのような手段で鑑賞機会を確保しているのかを分析する糸口となろう。

なお、本調査では規模(上演時間、上演形態、上演場所、観客数等)や内容(出演者、料金)の異なる公演がデータ上ではすべて等しく1件としてカウントされていることに留意されたい。そのため、小規模公演やアウトリーチ系の公演を多く含む活動ほど集計結果が膨らむ傾向にある。また、伝統芸能・大衆芸能分野の寄席のように、一活動が年間数百件の公演数を含むものもある。参考のため、事業別グラフ(図 1、3、5)の下部に、集計結果に特に大きく反映された活動名を記した。

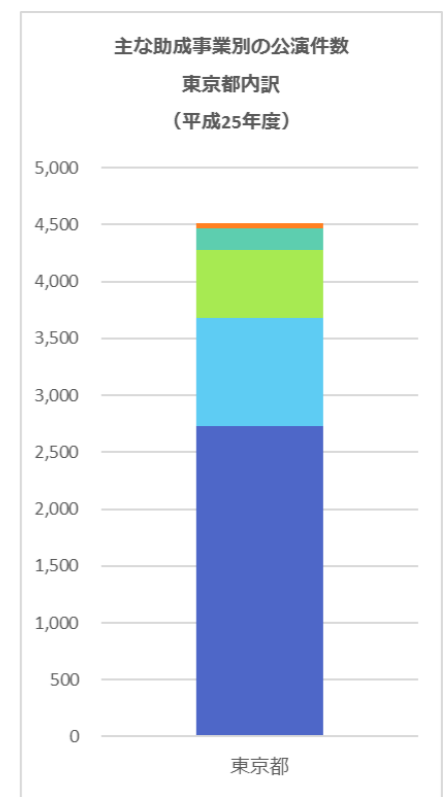
11

11 一活動におおむね 50 件程度の公演を含むものを取り上げ、「活動名(助成を受けた主体名 [助成事業略称])」の順で記した。なお、「劇場音楽堂」に関しては、助成を受けた施設名を記している。

【図1】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図1´】に詳細を別示した。

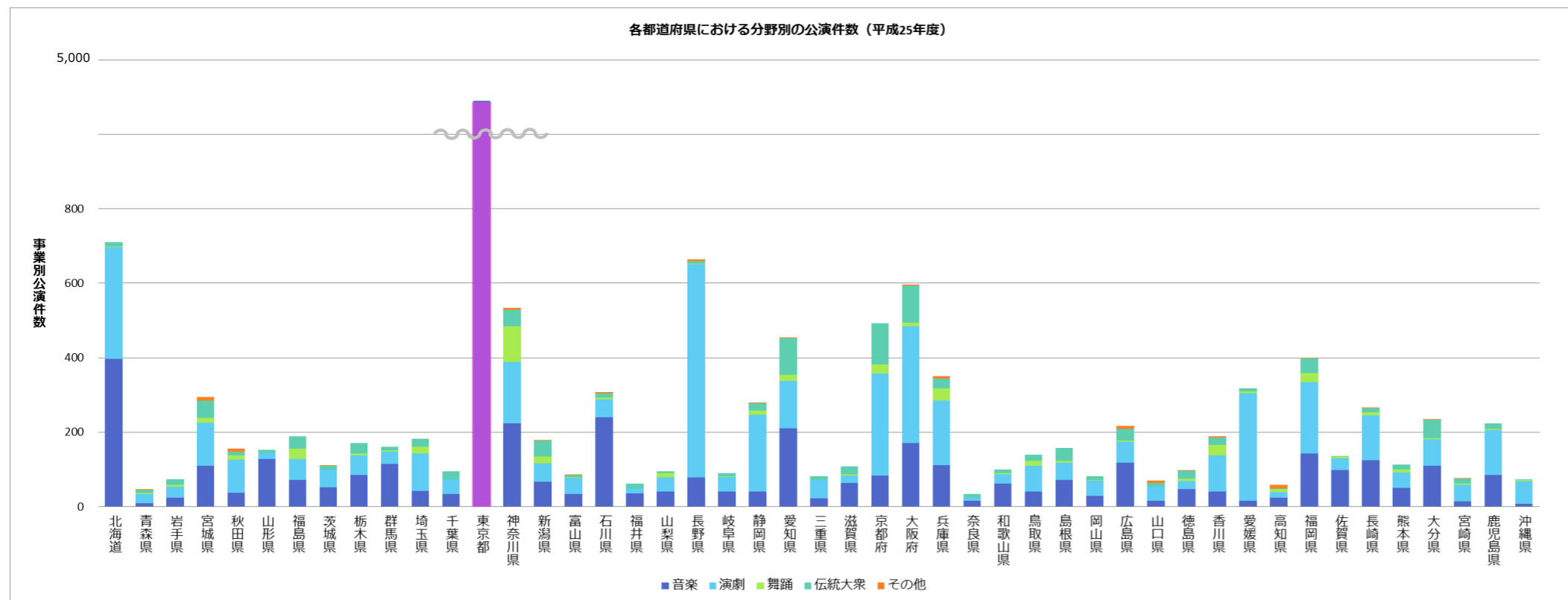


【図1´】

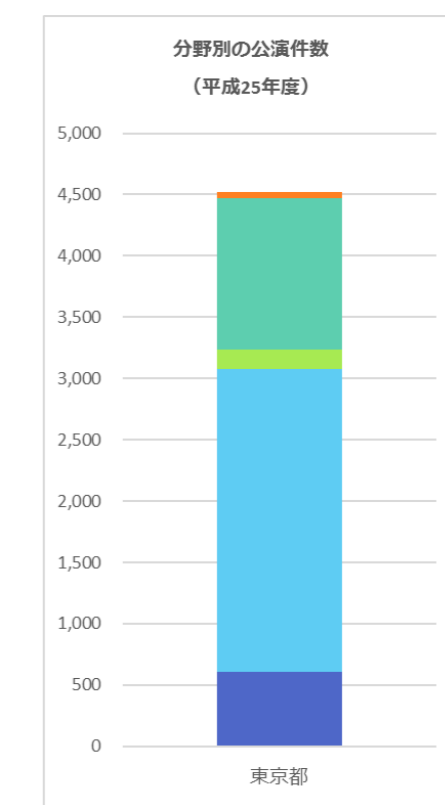


グラフに大きく反映している活動名【北海道:北海道過疎地域の子どものための巡回公演(有限会社劇団風の子北海道〔基金〕)、「わらしべ長者」全国巡回公演(公益財団法人すぎのこ芸術文化振興会〔基金〕)、サッポロ・シティ・ジャズ 2013(札幌市〔地域活性化〕)】【宮城県:えずこ芸術のまち心の復興事業アウトリーチ活動(仙南地域広域行政事務組合〔地域活性化〕)】【秋田県:冬の小劇場公演「リキノスケ走る!」(わらび劇場〔劇場音楽堂〕)】【山形県:山形交響楽団スクールコンサート(公益社団法人山形交響楽協会〔補助金〕)】【福島県:おでかけアリオス(いわき芸術文化交流館アリオス〔劇場音楽堂〕)】【栃木県:小中学校芸術教室事業アウトリーチプログラム(足利市民会館〔劇場音楽堂〕)】【群馬県:群馬交響楽団移動音楽教室(公益財団法人群馬交響楽団〔補助金〕)】【東京都:寄席定席公演(公益社団法人落語芸術協会〔補助金〕)、定席公演奮闘漫才大行進(社団法人漫才協会〔補助金〕)、お笑い浅草 21 世紀(株式会社浅草 21 世紀〔補助金〕)、東京演芸協会定席公演(東京演芸協会〔補助金〕)】【石川県:ラ・フォル・ジュルネ金沢(石川県〔地域活性化〕)、金沢国際まちなか音楽フェスティバル(金沢市〔地域活性化〕)】【長野県:いいだん形劇フェスタ(飯田市〔地域活性化〕)】【静岡県:小規模小学校巡回公演(公益社団法人教育演劇研究協会〔基金〕)】【愛知県:岡崎ジャズストリート 2013(特定非営利活動法人岡崎ジャズストリート〔基金〕)】【京都府:ナンバーバル・パフォーマンス「ギア」(アートコンプレックス 1928〔劇場音楽堂〕)】【鳥取県:とつとりの芸術宅配便(鳥取県立県民文化会館〔劇場音楽堂〕)】【香川県:瀬戸内国際芸術祭(香川県〔地域活性化〕)】【愛媛県:奇想天外☆歌舞音曲劇「げんない」(坊ちゃん劇場〔劇場音楽堂〕)】【福岡県:九州沖縄子どもと舞台芸術出合いの広場(九州沖縄子どもと舞台芸術出合いの広場実行委員会〔基金〕)、宗像ミアール音楽祭(宗像ユリックス〔劇場音楽堂〕)】【佐賀県:ラ・フォル・ジュルネ鳥栖 2013(鳥栖市民文化会館〔劇場音楽堂〕)】【長崎県:「わらしべ長者」全国巡回公演(公益財団法人すぎのこ芸術文化振興会〔基金〕)、ながさき音楽祭(長崎県〔地域活性化〕)】【大分県:文化キャラバン(大分県〔地域活性化〕)】【鹿児島県:霧島国際音楽祭(公益財団法人ジェスク音楽文化振興会〔基金〕)、児童演劇地方巡回公演僻地・離島公演(公益社団法人日本児童青少年演劇協会〔基金〕)】

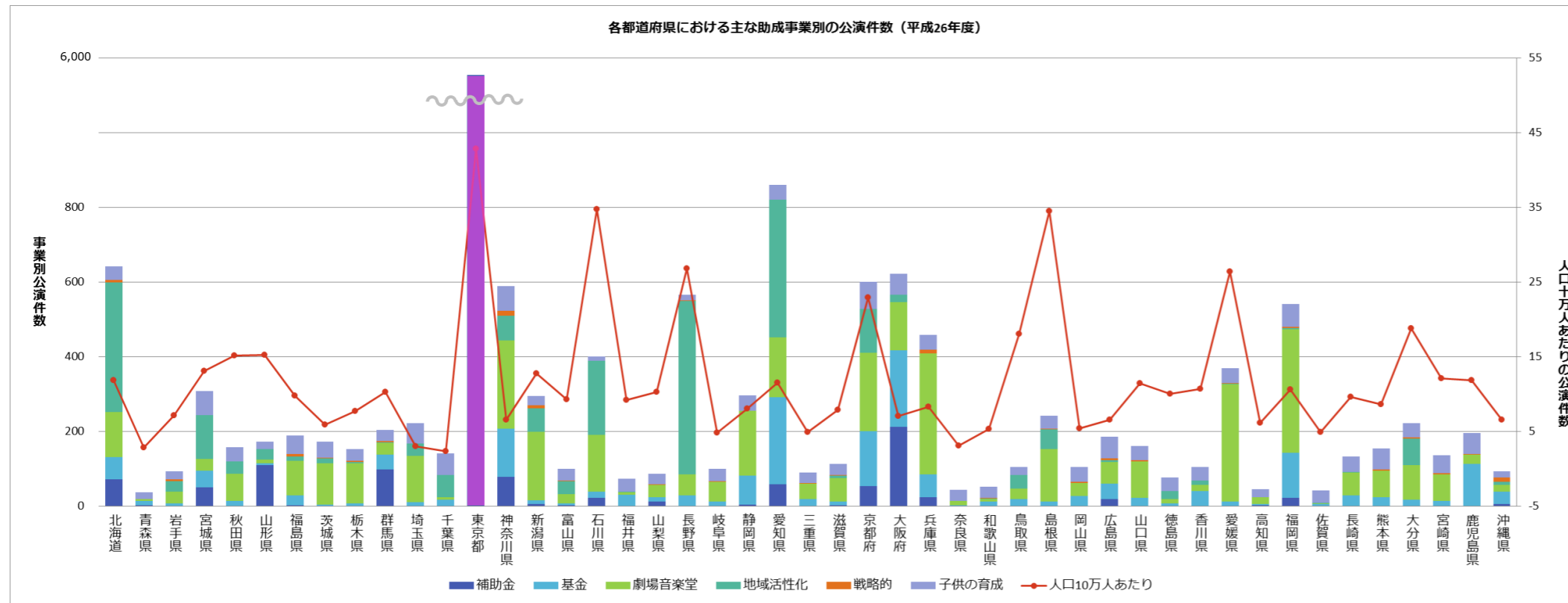
【図2】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図2´】に詳細を別示した。



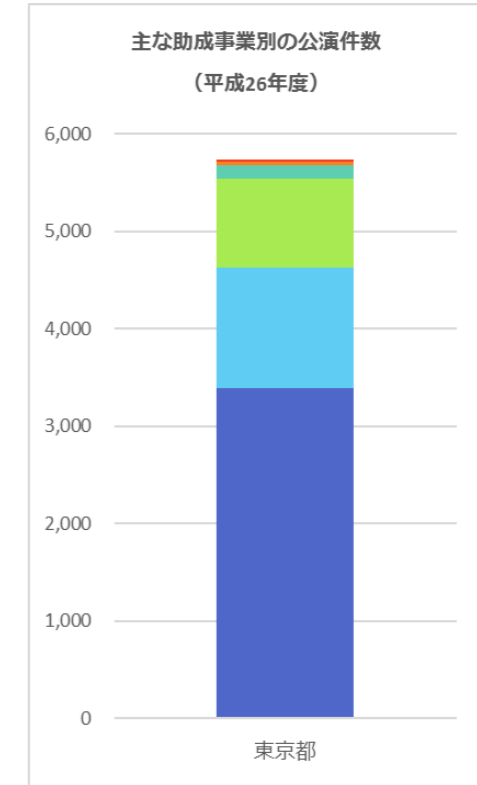
【図2´】



【図3】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図3´】に詳細を別示した。

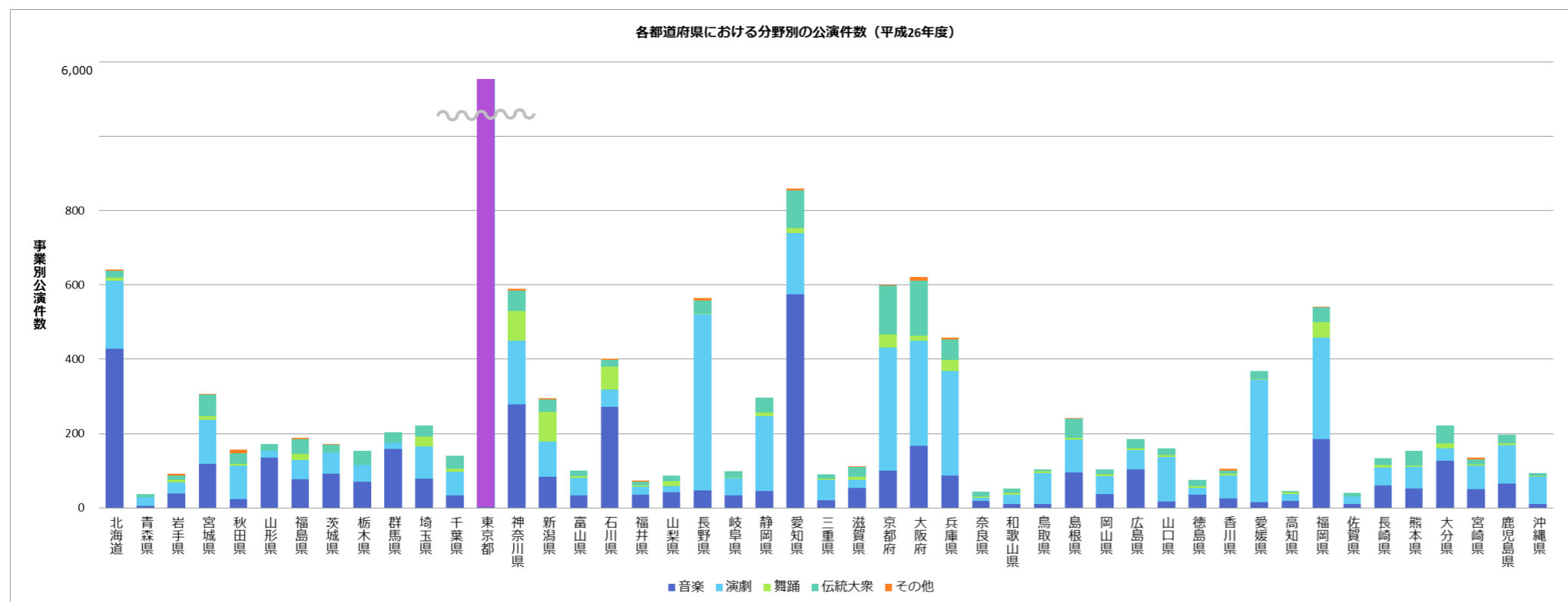


【図3´】

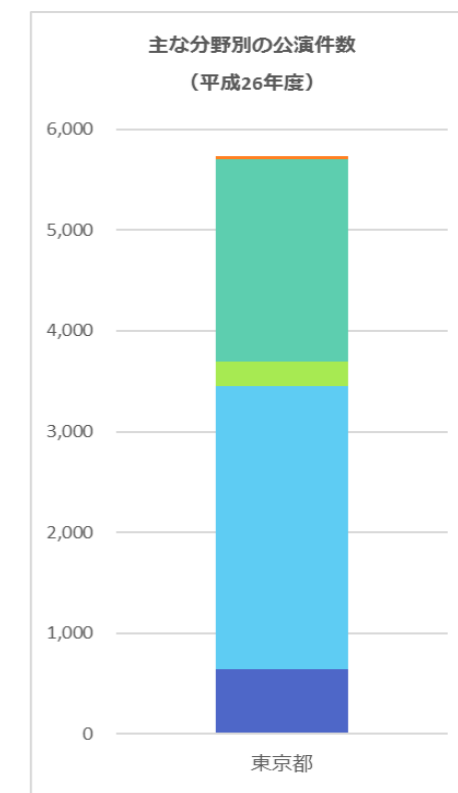


グラフに大きく反映している活動名【北海道: サッポロ・シティ・ジャズ 2014(札幌市〔地域活性化〕)】【宮城県: えぞホール参加体験事業・創造発信事業アウトリーチ(仙南地域広域行政事務組合〔地域活性化〕)】【山形県: 山形交響楽団スクールコンサート(山形交響楽協会〔補助金〕)】【福島県: おでかけアリオス(いわき芸術文化交流館アリオス〔劇場音楽堂〕)】【栃木県: 小中学校芸術教室事業アウトリーチプログラム(足利市民会館〔劇場音楽堂〕)】【群馬県: 群馬交響楽団移動音楽教室(群馬交響楽団〔補助金〕)】【東京都: 定席寄席公演(一般社団法人落語協会〔補助金〕)、寄席定席公演(公益社団法人落語芸術協会〔補助金〕)、定席公演奮闘漫才大行進(一般社団法人漫才協会〔補助金〕)】【新潟県: りゅーとびあアウトリーチ事業(新潟市民芸術文化会館〔劇場音楽堂〕)】【石川県: ニジウイチビジャック!(金沢 21 世紀美術館〔劇場音楽堂〕)、金沢 JAZZ STREET2014(金沢市〔地域活性化〕)、ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭(石川県〔地域活性化〕)】【長野県: いいだ人形劇フェスタ 2014(飯田市〔地域活性化〕)】【愛知県: 岡崎ジャズストリート 2014(特定非営利活動法人岡崎ジャズストリート〔基金〕)、やっとかめ文化祭(名古屋市〔地域活性化〕)、知多半島春の音楽祭(武豊町〔地域活性化〕)】【京都府: ノンバーバル・パフォーマンス「ギア」(アートコンプレックス 1928〔劇場音楽堂〕)、次世代文化継承・発展事業学校アウトリーチ(京都府〔地域活性化〕)】【兵庫県: 2014 ビッコロフェスティバル(尼崎青少年創造劇場〔劇場音楽堂〕)】【島根県: 出雲芸術アカデミーアウトリーチ事業(出雲市民会館〔劇場音楽堂〕)、グラントワ芸術家の派遣事業(島根県芸術文化センター〔劇場音楽堂〕)】【山口県: アント・ハンブトンほか「The Quiet Volume」(山口情報芸術センター〔劇場音楽堂〕)】【愛媛県: ミュージカル「道後湯の里」ほか(坊ちゃん劇場〔劇場音楽堂〕)】【福岡県: 九州沖繩子どもと舞台芸術出合いの広場(九州沖繩子どもと舞台芸術出合いの広場実行委員会〔基金〕)、アウトリーチ事業(サザンクス筑後〔劇場音楽堂〕)、宗像ミアーレ音楽祭(宗像ユリックス〔劇場音楽堂〕)】【熊本県: 演奏家派遣アウトリーチ事業(熊本県立劇場〔劇場音楽堂〕)】【大分県: 文化キャラバン(大分県〔地域活性化〕)】【鹿児島県: 霧島国際音楽祭(公益財団法人ジェスク音楽文化振興会〔基金〕)、平成 26 年度市町村による青少年劇場公演(公益社団法人日本児童青少年演劇協会〔基金〕)】

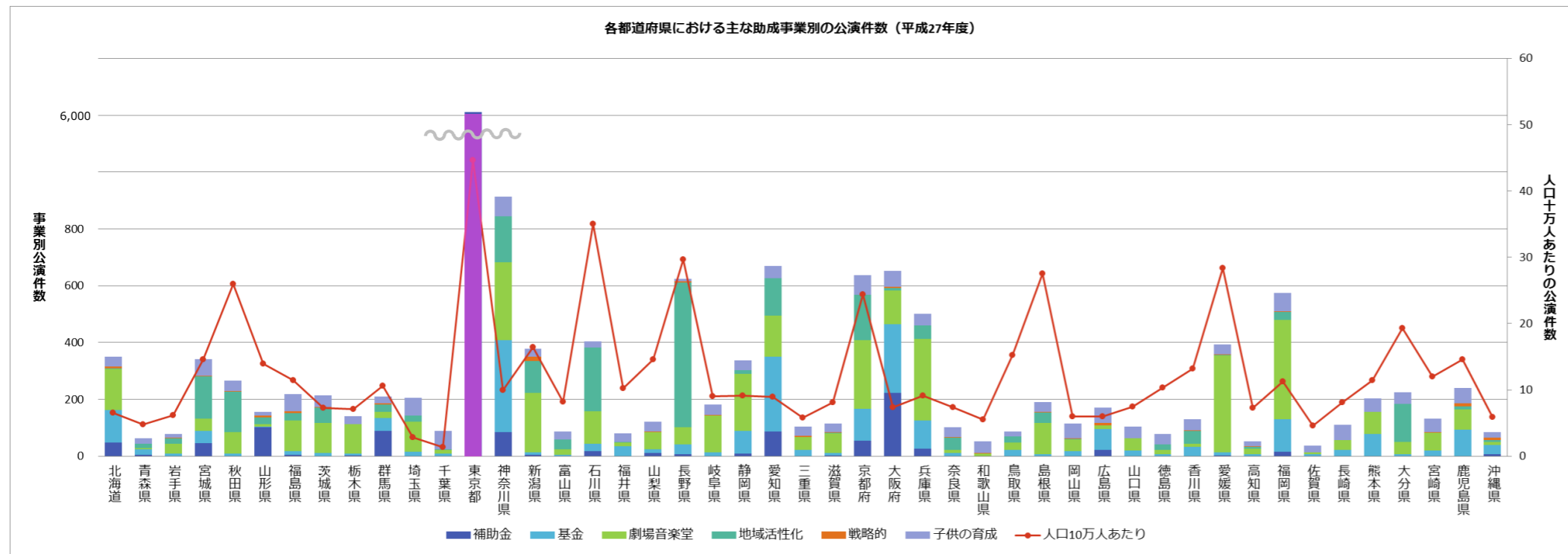
【図4】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図4´】に詳細を別示した。



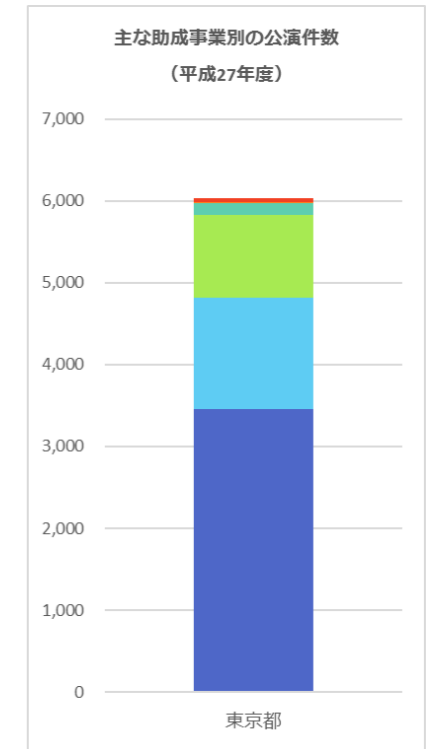
【図4´】



【図5】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図5´】に詳細を別示した。

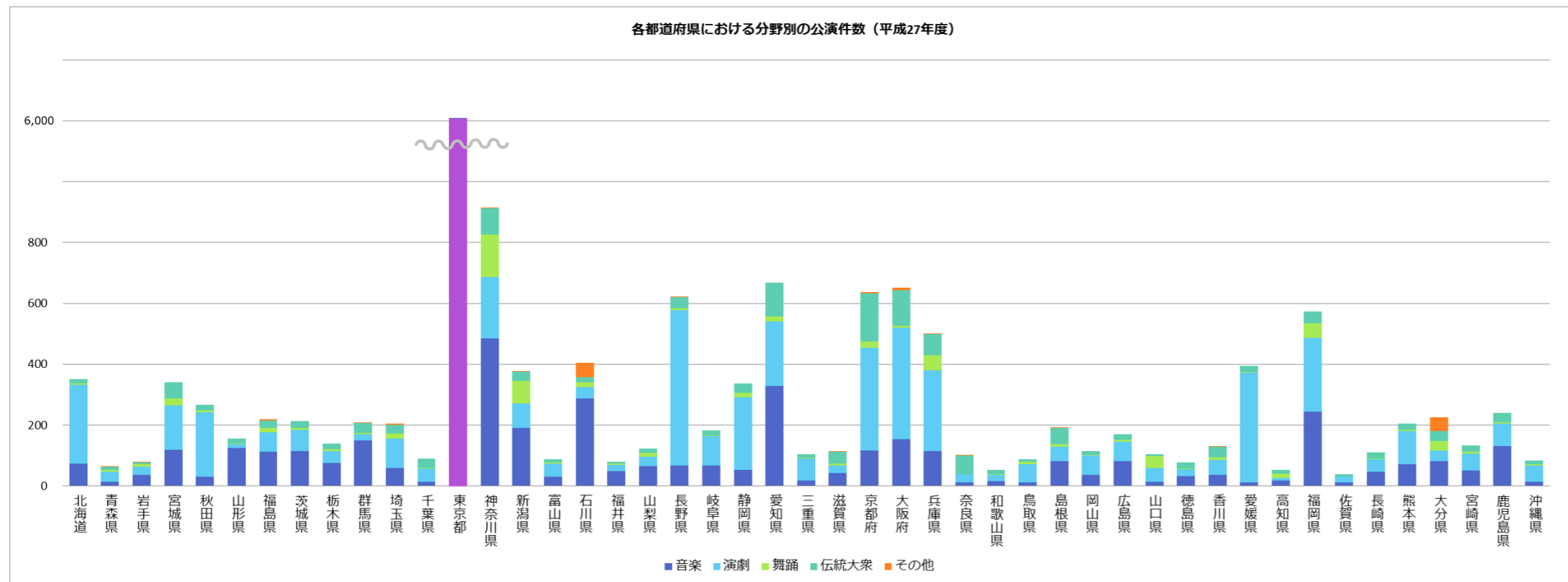


【図5´】

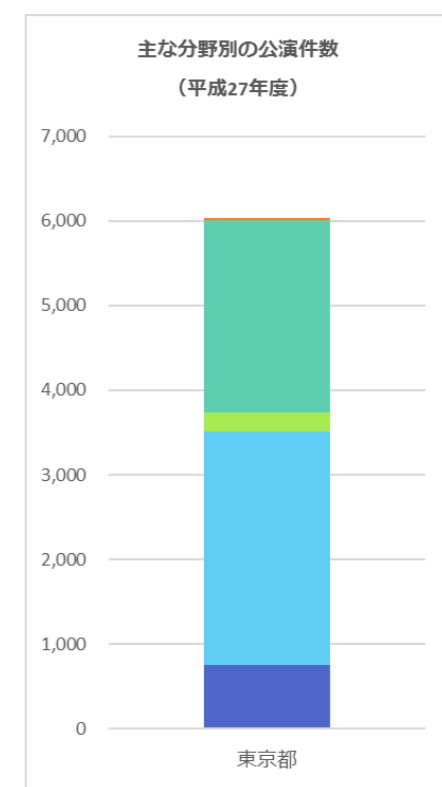


グラフに大きく反映している活動名【北海道:小規模小学校巡回公演(公益社団法人教育演劇研究協会〔基金〕)、北海道の過疎化・少子化がすすむ地域の子どものための巡回公演(劇団風の子北海道〔基金〕)】【宮城県:えぞこ芸術のまち心の復興事業アウトリーチ活動(仙南地域広域行政事務組合〔地域活性化〕)】【秋田県:中心市街ふるさと愛 LOVE ミュージカル「正政とフジタ」(秋田市〔地域活性化〕)】【山形県:山形交響楽団スクールコンサート(山形交響楽協会〔補助金〕)】【福島県:おでかけアリオス(いわき芸術文化交流館アリオス〔劇場音楽堂〕)】【茨城県:パイプオルガン教育普及プログラム(水戸芸術館〔劇場音楽堂〕)】【群馬県:群馬交響楽団移動音楽教室(群馬交響楽団〔補助金〕)】【東京都:寄席定席公演(公益社団法人落語芸術協会〔補助金〕)、定席寄席公演(一般社団法人落語協会〔補助金〕)、定席公演奮闘漫才大行進(一般社団法人漫才協会〔補助金〕)、東京演芸協会・定席公演(一般社団法人東京演芸協会〔補助金〕)】【神奈川県:横浜 JAZZ PROMENADE2015(横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会〔基金〕)】【新潟県:りゅーとびあアウトリーチ事業(新潟市民芸術文化会館〔劇場音楽堂〕)、ラ・フォル・ジュルネ「熱狂の日」音楽祭 2015(新潟市〔地域活性化〕)】【石川県:Museum×KNZFringe～街と、人と、出会う(金沢 21 世紀美術館〔劇場音楽堂〕)、ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭(石川県〔地域活性化〕)、金沢 JAZZ STREET(金沢市〔地域活性化〕)】【長野県:いっぴだ人形劇フェスタ 2015(飯田市〔地域活性化〕)】【静岡県:小規模小学校巡回公演(公益社団法人教育演劇研究協会〔基金〕)】【愛知県:岡崎ジャズストリート 2015(特定非営利活動法人岡崎ジャズストリート〔基金〕)、ジャズの街岡崎発信事業(岡崎市〔地域活性化〕)、やっとかめ文化祭(名古屋市〔地域活性化〕)】【京都府:ナンバーバル・パフォーマンス「ギア」(アートコンプレックス 1928〔劇場音楽堂〕)、文化を未来に伝える次世代育み事業(学校公演)(京都府〔地域活性化〕)】【兵庫県:2015ピッコロフェスティバル(尼崎青少年創造劇場〔劇場音楽堂〕)】【愛媛県:ミュージカル「鶴姫伝説」(坊ちゃん劇場〔劇場音楽堂〕)】【福岡県:宗像ミアレ音楽祭(宗像ユリックス〔劇場音楽堂〕)】【熊本県:九州沖縄子どもと舞台芸術出合いの広場(九州沖縄子どもと舞台芸術出合いの広場実行委員会〔基金〕)、演奏家派遣アウトリーチ事業(熊本県立劇場〔劇場音楽堂〕)】【大分県:別府現代芸術フェスティバル 2015「混浴温泉世界」(大分県〔地域活性化〕)、文化キャラバン(大分県〔地域活性化〕)】【鹿児島県:児童青少年演劇地方巡回公演(公益社団法人日本児童青少年演劇協会〔基金〕)、霧島国際音楽祭(公益財団法人ジェスク音楽文化振興会〔基金〕)】

【図6】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図6´】に詳細を別示した。



【図6´】



【表1】平成25年度 各都道府県における主な助成事業別の公演件数

都道府県	補助金	基金	劇場音楽堂	地域活性化	子供の育成	合計	H25.10推計人口 〔千人〕	人口10万人あたり
北海道	88	211	62	315	34	710	5,438	13.1
青森県	6	19	0	0	22	47	1,337	3.5
岩手県	1	21	15	20	17	74	1,299	5.7
宮城県	58	52	20	116	49	295	2,333	12.6
秋田県	0	13	75	32	35	155	1,050	14.8
山形県	106	6	0	26	14	152	1,144	13.3
福島県	4	43	84	5	53	189	1,940	9.7
茨城県	0	3	50	31	27	111	2,937	3.8
栃木県	2	34	93	16	26	171	1,986	8.6
群馬県	95	27	16	2	20	160	1,986	8.1
埼玉県	1	28	100	0	53	182	7,228	2.5
千葉県	0	23	3	7	62	95	6,201	1.5
東京都	2,732	945	600	194	46	4,517	13,307	33.9
神奈川県	103	149	129	96	56	533	9,084	5.9
新潟県	7	10	103	39	20	179	2,336	7.7
富山県	1	3	19	36	28	87	1,077	8.1
石川県	20	19	70	187	12	308	1,160	26.6
福井県	1	26	3	2	30	62	796	7.8
山梨県	11	35	23	0	26	95	847	11.2
長野県	3	64	50	542	5	664	2,122	31.3
岐阜県	0	9	31	25	25	90	2,053	4.4
静岡県	3	96	128	17	35	279	3,730	7.5
愛知県	88	231	56	41	39	455	7,449	6.1
三重県	1	25	23	4	28	81	1,833	4.4
滋賀県	2	10	55	15	26	108	1,415	7.6
京都府	45	124	159	98	66	492	2,622	18.8
大阪府	243	197	109	3	45	597	8,856	6.7
兵庫県	35	90	146	47	32	350	5,565	6.3
奈良県	1	4	0	2	27	34	1,381	2.5
和歌山県	0	7	5	57	31	100	980	10.2
鳥取県	0	24	92	9	15	140	580	24.1
島根県	1	17	85	22	32	157	704	22.3
岡山県	10	22	20	0	29	81	1,932	4.2
広島県	24	67	40	30	55	216	2,850	7.6
山口県	0	25	9	0	36	70	1,425	4.9
徳島県	0	9	46	11	31	97	769	12.6
香川県	0	10	0	146	32	188	985	19.1
愛媛県	0	5	274	0	38	317	1,406	22.5
高知県	0	2	32	0	25	59	743	7.9
福岡県	36	179	119	11	55	400	5,096	7.8
佐賀県	0	27	92	0	16	135	841	16.1
長崎県	0	108	42	78	38	266	1,397	19.0
熊本県	0	21	41	0	50	112	1,801	6.2
大分県	0	45	71	85	34	235	1,180	19.9
宮崎県	0	28	11	0	38	77	1,119	6.9
鹿児島県	0	142	22	3	57	224	1,675	13.4
沖縄県	8	38	0	11	16	73	1,419	5.1
合計	3,736	3,293	3,223	2,381	1,586	14,219	127,414	11.2

【表2】平成25年度 各都道府県における分野別の公演件数

都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他	合計
北海道	396	301	2	11	0	710
青森県	9	24	4	8	2	47
岩手県	23	30	5	16	0	74
宮城県	109	116	13	46	11	295
秋田県	37	89	12	10	7	155
山形県	128	17	0	7	0	152
福島県	72	56	27	34	0	189
茨城県	52	48	0	10	1	111
栃木県	84	54	4	29	0	171
群馬県	114	34	3	9	0	160
埼玉県	42	100	18	22	0	182
千葉県	33	41	0	21	0	95
東京都	611	2,466	157	1,234	49	4,517
神奈川県	224	165	95	44	5	533
新潟県	66	50	19	43	1	179
富山県	33	43	2	7	2	87
石川県	240	48	4	13	3	308
福井県	36	13	0	13	0	62
山梨県	41	37	11	6	0	95
長野県	78	573	2	6	5	664
岐阜県	40	40	2	8	0	90
静岡県	40	207	11	20	1	279
愛知県	210	128	16	99	2	455
三重県	22	50	0	9	0	81
滋賀県	64	19	3	22	0	108
京都府	83	274	25	110	0	492
大阪府	170	315	9	99	4	597
兵庫県	111	174	32	27	6	350
奈良県	15	9	0	10	0	34
和歌山県	61	26	2	11	0	100
鳥取県	41	69	13	17	0	140
島根県	72	45	5	35	0	157
岡山県	29	41	1	10	0	81
広島県	118	56	4	30	8	216
山口県	15	39	0	10	6	70
徳島県	47	21	7	21	1	97
香川県	41	97	27	21	2	188
愛媛県	15	289	6	7	0	317
高知県	23	15	8	3	10	59
福岡県	143	191	24	41	1	400
佐賀県	98	32	4	1	0	135
長崎県	124	121	8	12	1	266
熊本県	50	42	8	12	0	112
大分県	109	71	4	49	2	235
宮崎県	13	45	4	13	2	77
鹿児島県	84	121	3	16	0	224
沖縄県	8	60	4	1	0	73
合計	4,274	6,902	608	2,303	132	14,219

【表3】平成26年度 各都道府県における主な助成事業別の公演件数

都道府県	補助金	基金	劇場音楽堂	地域活性化	戦略的	子供の育成	合計	H26.10推計人口 (千人)	人口10万人あたり
北海道	71	59	122	347	6	36	641	5,410	11.8
青森県	2	12	5	0	0	18	37	1,323	2.8
岩手県	0	7	31	29	4	21	92	1,290	7.1
宮城県	50	45	31	117	0	64	307	2,335	13.1
秋田県	0	13	74	32	0	38	157	1,037	15.1
山形県	110	5	10	27	0	20	172	1,134	15.2
福島県	2	26	93	12	6	49	188	1,927	9.8
茨城県	0	4	110	14	1	43	172	2,927	5.9
栃木県	0	7	108	3	3	32	153	1,980	7.7
群馬県	98	40	31	2	3	30	204	1,979	10.3
埼玉県	1	9	124	33	0	54	221	7,247	3.0
千葉県	0	16	8	59	0	58	141	6,209	2.3
東京都	3,394	1,232	917	132	13	43	5,731	13,399	42.8
神奈川県	78	129	236	66	13	67	589	9,103	6.5
新潟県	6	9	183	63	8	26	295	2,320	12.7
富山県	2	5	24	36	1	32	100	1,072	9.3
石川県	22	17	151	198	0	13	401	1,157	34.7
福井県	1	29	6	2	1	34	73	791	9.2
山梨県	12	12	32	1	1	29	87	841	10.3
長野県	0	28	56	465	2	14	565	2,110	26.8
岐阜県	0	11	53	0	2	33	99	2,043	4.8
静岡県	4	77	174	0	0	41	296	3,715	8.0
愛知県	58	233	160	369	0	40	860	7,464	11.5
三重県	1	17	41	0	2	29	90	1,826	4.9
滋賀県	2	9	63	8	1	29	112	1,414	7.9
京都府	53	147	210	118	0	72	600	2,616	22.9
大阪府	211	205	130	19	0	56	621	8,845	7.0
兵庫県	23	62	324	0	9	40	458	5,550	8.3
奈良県	1	1	11	0	0	30	43	1,373	3.1
和歌山県	0	12	7	1	2	30	52	972	5.3
鳥取県	0	18	28	37	0	21	104	577	18.0
島根県	1	10	141	54	1	34	241	699	34.5
岡山県	0	26	35	0	3	40	104	1,926	5.4
広島県	19	41	58	5	5	58	186	2,846	6.5
山口県	0	22	98	0	2	39	161	1,415	11.4
徳島県	0	7	12	21	0	36	76	763	10.0
香川県	0	40	17	11	0	37	105	980	10.7
愛媛県	0	11	315	2	1	40	369	1,396	26.4
高知県	2	3	19	0	0	21	45	736	6.1
福岡県	22	120	331	4	2	62	541	5,099	10.6
佐賀県	0	5	2	2	0	32	41	837	4.9
長崎県	0	29	60	2	0	42	133	1,387	9.6
熊本県	0	23	71	0	4	56	154	1,795	8.6
大分県	0	16	93	71	3	38	221	1,173	18.8
宮崎県	0	14	71	0	3	47	135	1,112	12.1
鹿児島県	0	113	25	0	1	57	196	1,662	11.8
沖縄県	6	32	19	8	12	16	93	1,426	6.5
合計	4,252	3,008	4,920	2,370	115	1,797	16,462	127,237	12.9

【表4】平成26年度 各都道府県における分野別の公演件数

都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他	合計
北海道	429	183	7	19	3	641
青森県	6	22	1	8	0	37
岩手県	39	29	8	11	5	92
宮城県	118	119	10	58	2	307
秋田県	24	90	4	29	10	157
山形県	135	18	0	19	0	172
福島県	77	51	17	40	3	188
茨城県	92	56	0	23	1	172
栃木県	71	44	0	38	0	153
群馬県	158	17	0	29	0	204
埼玉県	79	87	26	29	0	221
千葉県	34	63	9	35	0	141
東京都	647	2,805	244	2,010	25	5,731
神奈川県	278	172	79	55	5	589
新潟県	83	95	81	32	4	295
富山県	34	47	5	14	0	100
石川県	271	47	62	18	3	401
福井県	36	21	4	10	2	73
山梨県	42	16	14	15	0	87
長野県	47	475	1	35	7	565
岐阜県	34	46	2	17	0	99
静岡県	45	202	10	39	0	296
愛知県	574	165	14	101	6	860
三重県	21	55	3	11	0	90
滋賀県	53	23	7	28	1	112
京都府	100	331	36	131	2	600
大阪府	167	283	13	149	9	621
兵庫県	87	281	30	56	4	458
奈良県	18	9	3	13	0	43
和歌山県	10	25	6	11	0	52
鳥取県	11	82	5	6	0	104
島根県	95	89	4	52	1	241
岡山県	37	49	4	14	0	104
広島県	104	52	5	25	0	186
山口県	17	120	5	19	0	161
徳島県	35	18	6	17	0	76
香川県	26	61	5	9	4	105
愛媛県	15	330	2	22	0	369
高知県	19	18	5	3	0	45
福岡県	186	273	41	40	1	541
佐賀県	11	19	1	10	0	41
長崎県	61	48	6	18	0	133
熊本県	52	58	4	40	0	154
大分県	127	34	13	47	0	221
宮崎県	51	63	3	13	5	135
鹿児島県	65	104	4	23	0	196
沖縄県	10	73	3	7	0	93
合計	4,731	7,368	812	3,448	103	16,462

【表5】平成27年度 各都道府県における主な助成事業別の公演件数

都道府県	補助金	基金	劇場音楽堂	地域活性化	戦略的	子供の育成	合計	H27国勢調査人口 (千人)	人口10万人あたり
北海道	48	114	144	2	7	36	351	5,382	6.5
青森県	4	20	5	14	0	20	63	1,308	4.8
岩手県	0	10	34	18	3	14	79	1,280	6.2
宮城県	45	44	43	150	1	58	341	2,334	14.6
秋田県	0	9	76	142	2	37	266	1,023	26.0
山形県	102	1	9	25	5	14	156	1,124	13.9
福島県	4	13	109	26	7	60	219	1,914	11.4
茨城県	0	12	105	54	3	40	214	2,917	7.3
栃木県	2	8	103	0	0	27	140	1,974	7.1
群馬県	89	46	20	26	5	24	210	1,973	10.6
埼玉県	1	14	106	22	0	62	205	7,267	2.8
千葉県	0	9	12	4	0	64	89	6,223	1.4
東京都	3,460	1,352	1,020	144	13	44	6,033	13,515	44.6
神奈川県	84	325	274	161	0	70	914	9,126	10.0
新潟県	5	8	209	112	17	26	377	2,304	16.4
富山県	1	3	21	34	0	28	87	1,066	8.2
石川県	18	26	115	224	0	21	404	1,154	35.0
福井県	1	33	14	2	0	30	80	787	10.2
山梨県	11	13	60	0	3	35	122	835	14.6
長野県	6	35	60	509	5	8	623	2,099	29.7
岐阜県	1	12	130	0	2	37	182	2,032	9.0
静岡県	9	81	199	13	0	34	336	3,700	9.1
愛知県	87	263	144	132	0	43	669	7,483	8.9
三重県	1	21	46	0	4	33	105	1,816	5.8
滋賀県	2	10	68	2	2	31	115	1,413	8.1
京都府	55	112	241	159	0	70	637	2,610	24.4
大阪府	223	241	119	8	6	54	651	8,839	7.4
兵庫県	26	100	287	46	0	42	501	5,535	9.1
奈良県	1	10	10	44	3	33	101	1,364	7.4
和歌山県	0	1	8	0	2	42	53	964	5.5
鳥取県	0	23	26	20	1	17	87	573	15.2
島根県	1	7	109	37	2	35	191	694	27.5
岡山県	0	18	41	1	3	52	115	1,922	6.0
広島県	21	75	12	0	8	54	170	2,844	6.0
山口県	0	20	42	1	1	41	105	1,405	7.5
徳島県	0	6	15	20	0	37	78	756	10.3
香川県	0	33	10	46	2	38	129	976	13.2
愛媛県	2	12	340	3	1	36	394	1,385	28.4
高知県	0	6	21	6	1	19	53	728	7.3
福岡県	16	113	351	28	2	64	574	5,102	11.3
佐賀県	0	8	5	0	0	25	38	833	4.6
長崎県	0	22	34	0	0	55	111	1,377	8.1
熊本県	0	78	78	0	0	48	204	1,786	11.4
大分県	0	6	45	132	0	42	225	1,166	19.3
宮崎県	0	20	63	0	2	48	133	1,104	12.0
鹿児島県	0	94	71	10	11	54	240	1,648	14.6
沖縄県	7	33	10	6	10	18	84	1,434	5.9
合計	4,333	3,520	5,326	2,383	134	1,820	17,516	127,095	13.8

都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他	合計
北海道	73	260	4	14	0	351
青森県	14	33	5	10	1	63
岩手県	36	27	8	7	1	79
宮城県	118	146	24	53	0	341
秋田県	31	210	7	18	0	266
山形県	124	12	3	17	0	156
福島県	112	65	14	25	3	219
茨城県	114	71	5	24	0	214
栃木県	75	40	5	20	0	140
群馬県	149	20	5	34	2	210
埼玉県	58	97	18	28	4	205
千葉県	13	43	3	30	0	89
東京都	759	2,747	227	2,278	22	6,033
神奈川県	485	202	139	86	2	914
新潟県	190	81	74	30	2	377
富山県	29	45	4	9	0	87
石川県	287	38	15	17	47	404
福井県	48	22	3	7	0	80
山梨県	64	32	13	13	0	122
長野県	68	510	6	36	3	623
岐阜県	66	97	3	16	0	182
静岡県	53	238	15	30	0	336
愛知県	329	211	17	112	0	669
三重県	17	73	1	14	0	105
滋賀県	43	25	6	39	2	115
京都府	117	337	20	160	3	637
大阪府	153	367	5	118	8	651
兵庫県	115	265	50	70	1	501
奈良県	12	27	0	61	1	101
和歌山県	15	22	2	14	0	53
鳥取県	12	60	7	8	0	87
島根県	81	48	8	53	1	191
岡山県	37	62	4	12	0	115
広島県	81	65	5	19	0	170
山口県	14	45	38	8	0	105
徳島県	33	22	2	21	0	78
香川県	36	50	7	35	1	129
愛媛県	11	360	2	21	0	394
高知県	17	9	14	13	0	53
福岡県	244	242	48	40	0	574
佐賀県	12	19	0	7	0	38
長崎県	46	42	2	21	0	111
熊本県	72	109	3	20	0	204
大分県	81	35	32	33	44	225
宮崎県	51	55	6	21	0	133
鹿児島県	131	73	6	30	0	240
沖縄県	14	54	4	12	0	84
合計	4,740	7,713	889	4,026	148	17,516

3-2.一般に公開された公演に関する抽出分析

前項で、小規模公演やアウトリーチ系の公演は地域別集計の件数を膨らませる大きな要因であると指摘した。そうした公演は、教育機関や福祉施設などの限定された聴衆に向け、一般には非公開で実施される場合も多い。本報告書冒頭で引用した文化芸術基本法第二条3項の「年齢、障害の有無、経済的な状況」にかかわらず等しく鑑賞機会を普及するという観点からは重要な活動であるが、「居住地域」による格差の有無を考える際には、誰もがアクセスの選択権をもった鑑賞機会とは分けて検証する必要がある。

本項では、都道府県別の状況をより踏み込んで比較するため、限定された聴衆向けの公演を除外し、一般に公開された鑑賞機会のみを抽出してまとめる。

一般に公開された公演の定義は、「教育機関・福祉施設等に所属する集団およびその関係者以外に広く開催が告知され、当該集団の関係者以外も鑑賞が可能である公演」とした。文化庁の「子供の育成」事業のように、特定の学校の児童・生徒等を対象としつつ保護者や地域住民も鑑賞可能な公演の場合でも、チラシやWebサイト等で対象集団の関係者以外に広く開催が告知されないものは定義から除いた。また、「広く開催が告知され」ているかは、情報公開媒体以外にも、問い合わせ先や入場料の有無等アクセスを可能とする情報が十分に記載されているかもあわせて判断した。

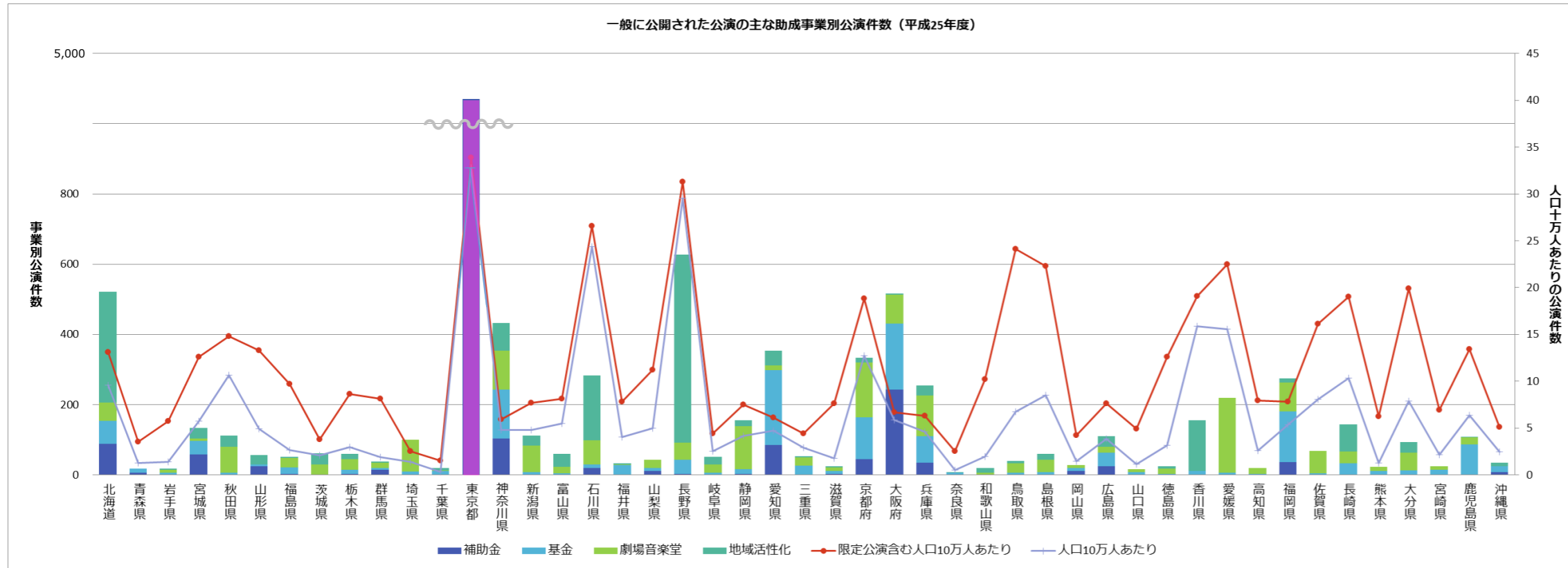
なお、本項で考察から除外した教育機関等限定公演に関しては、子供向け公演の普及状況という観点から4章において取り上げる。

次頁より、前項と同じく、年度毎に各都道府県における主な助成事業別(図7、9、11、表7、9、11)・分野別(図8、10、12、表8、10、12)の公演件数、および3ヶ年分の開催地マップ(図A～C)を示したが、とくに事業別グラフには、人口10万人あたりの公演件数として、一般に公開された公演のみのデータ(青い折れ線)とともに、前項で扱った総公演件数のデータ(赤い折れ線)も表示した。

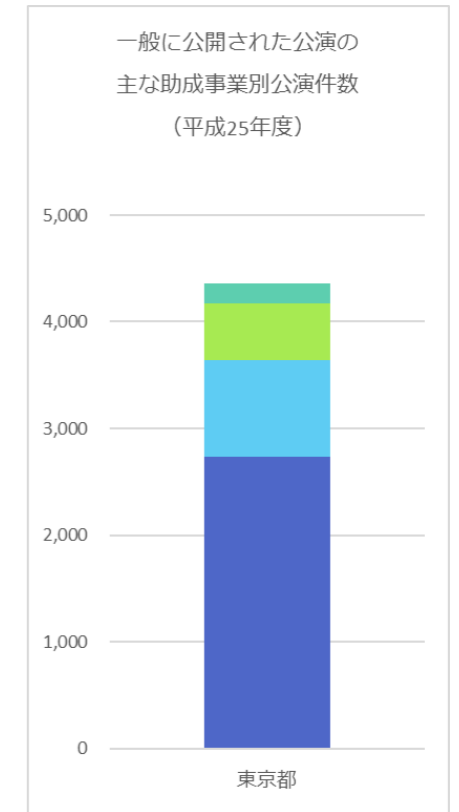
これらを比較すると、二本の折れ線グラフの差が大きい山形県、福島県、群馬県、島根県、大分県などは、教育機関向けの巡回公演・鑑賞教室等が充実している一方、一般向けの鑑賞機会は総公演件数グラフから受ける印象よりも少ないことがわかる。また、これらの地域の棒グラフ部分に着目すると、総公演件数に比べ大きく減少している助成事業が地域によって異なり、こうした巡回公演・対象限定公演を担っている主体が地域によってさまざまであると推察されよう。この点に関しては次章でさらに掘り下げる。

一方、二本の折れ線グラフで10万人あたりの公演件数の変化が少ない石川県、長野県では、集計値の多数を占めるのが地域活性化事業を受けた活動、つまり地域主催のフェスティバルであり、公演規模のばらつきが大きい傾向がある点に留意する必要がある。

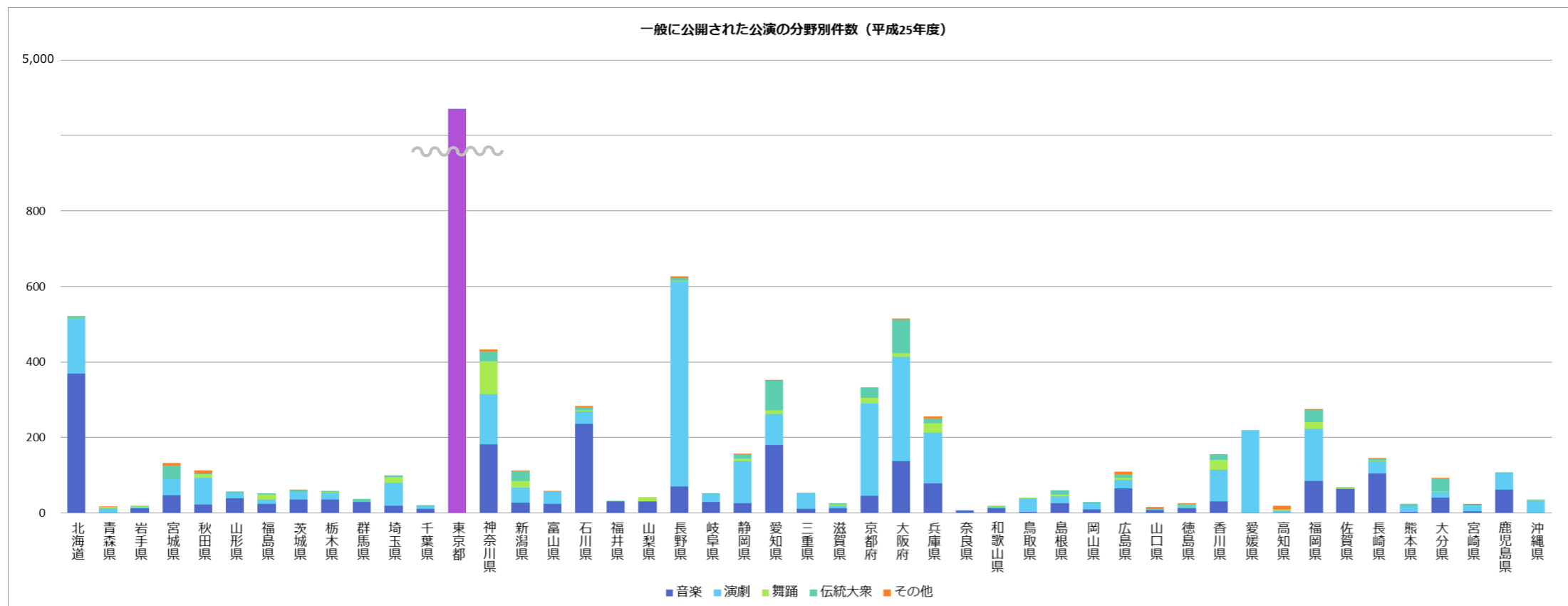
【図7】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図7´】に詳細を別示した。



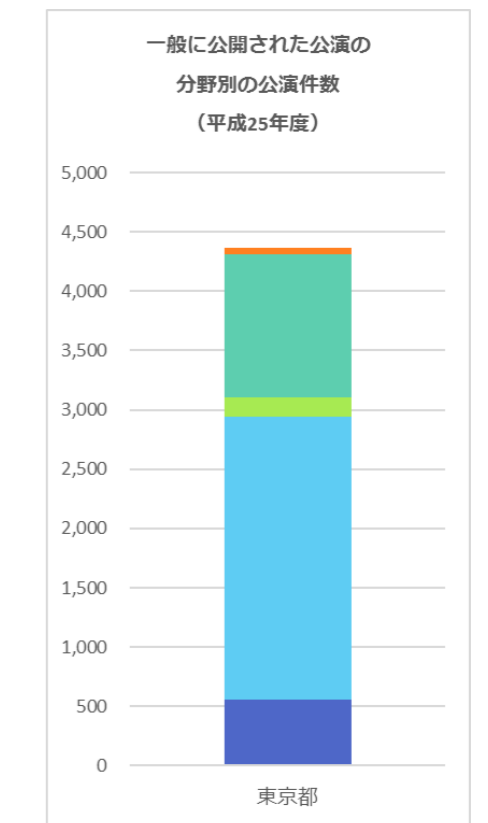
【図7´】



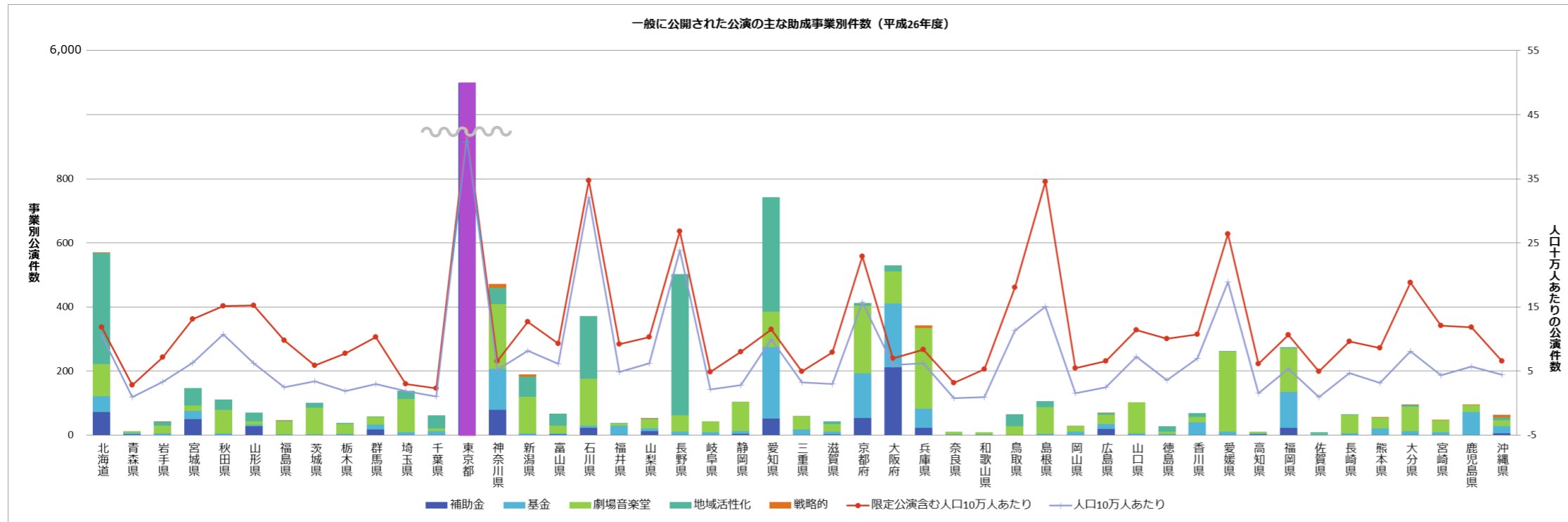
【図8】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図8´】に詳細を別示した。



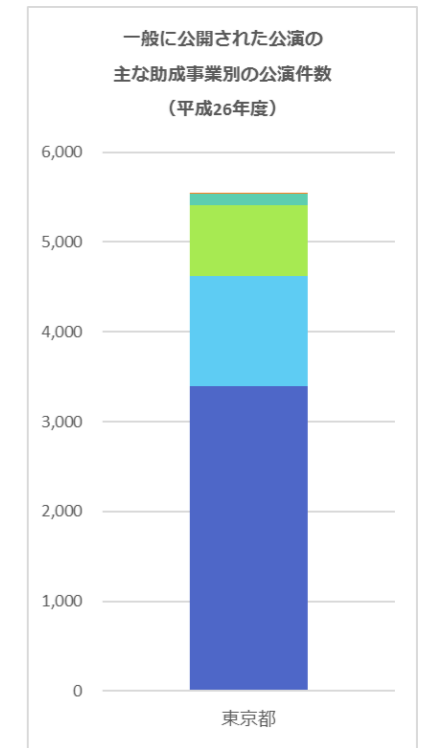
【図8´】



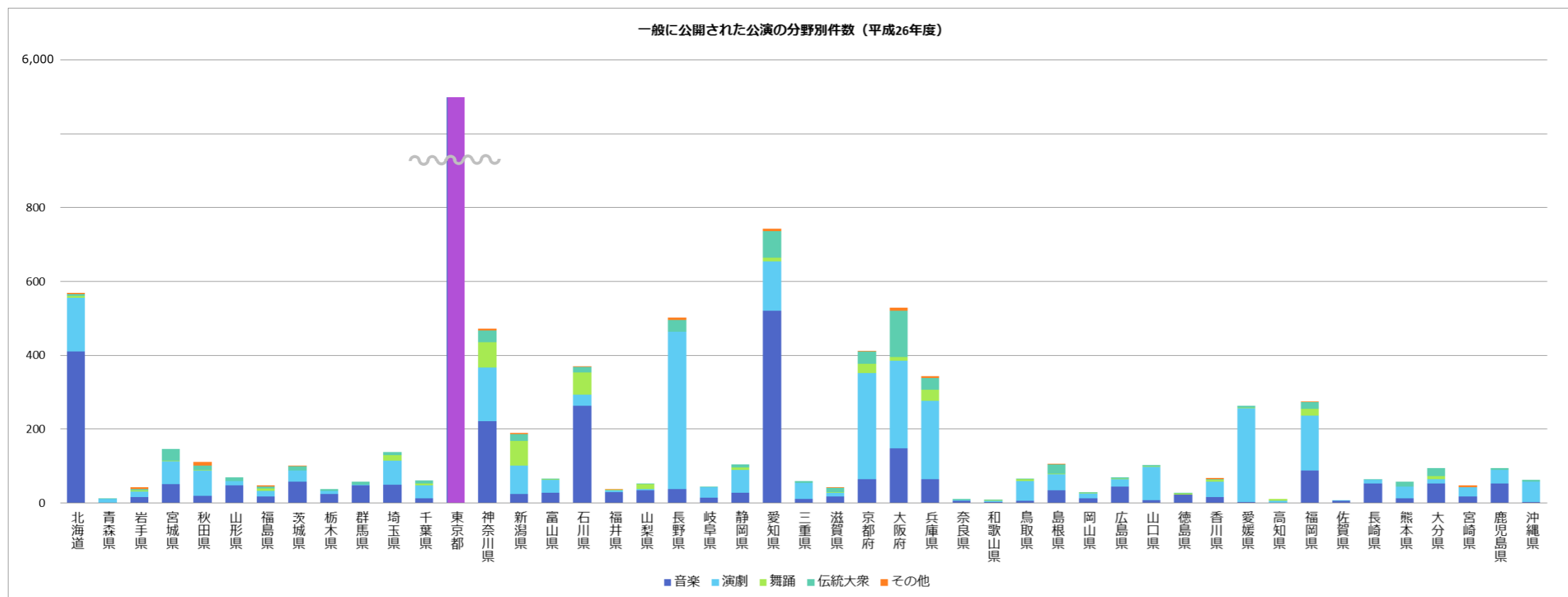
【図9】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図9´】に詳細を別示した。



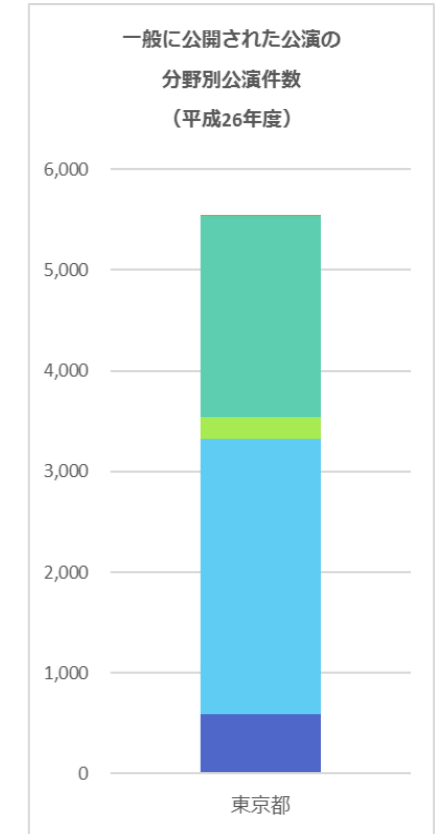
【図9´】



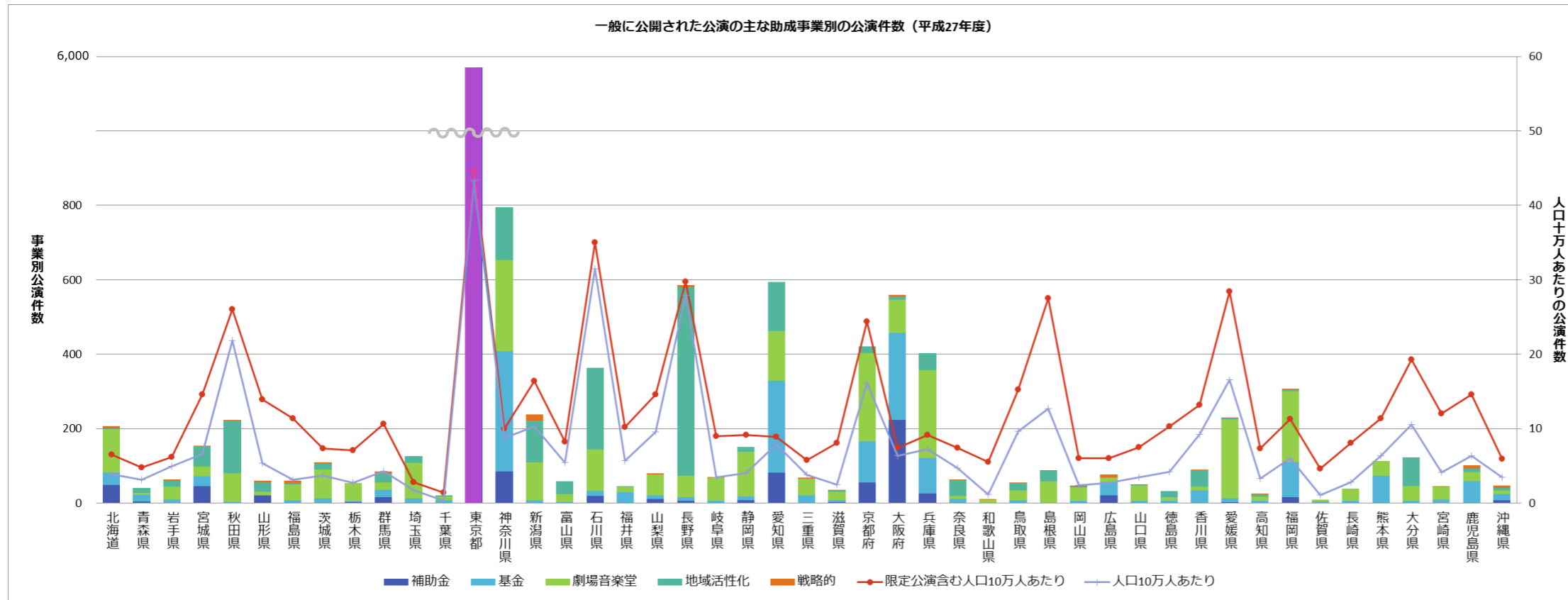
【図10】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図10´】に詳細を別示した。



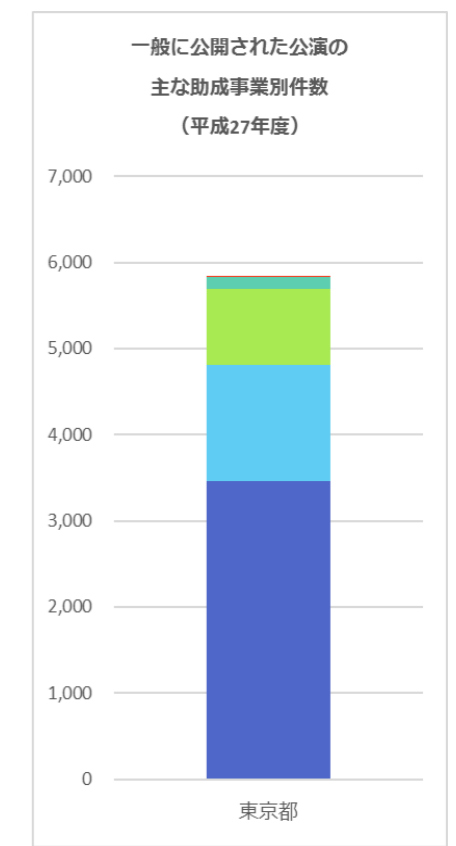
【図10´】



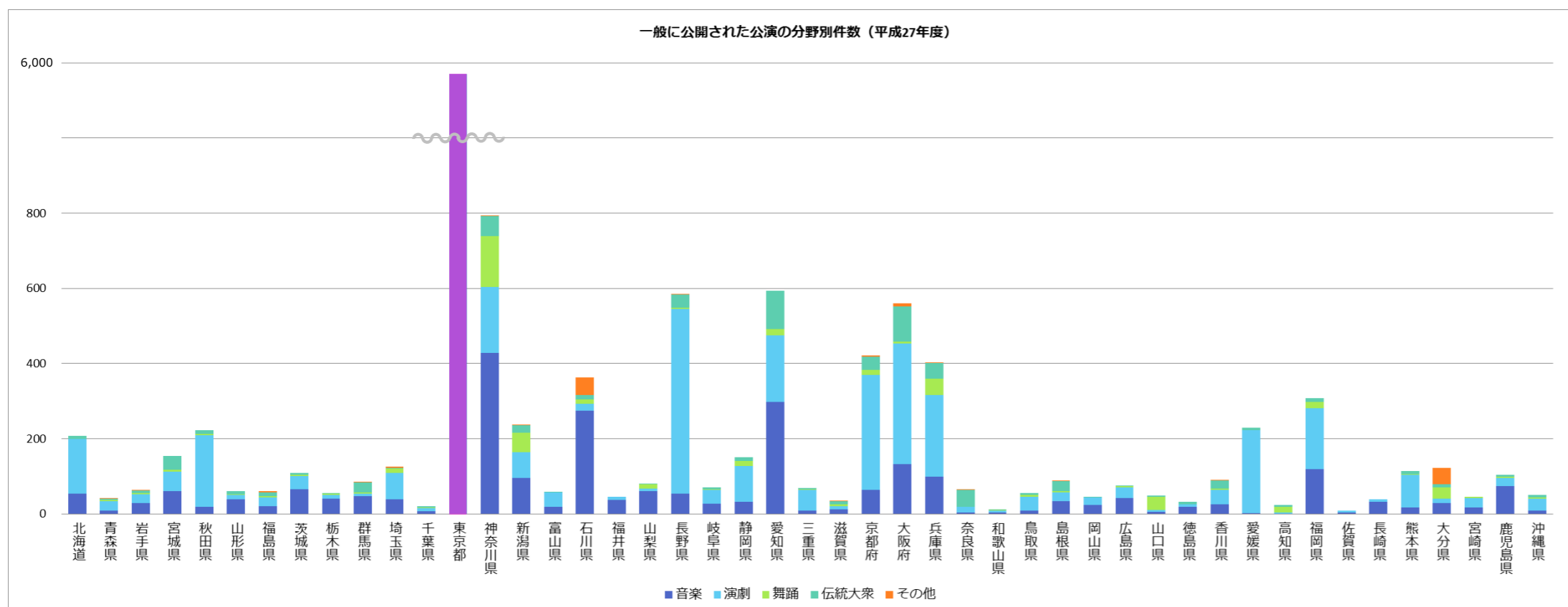
【図11】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図11´】に詳細を別示した。



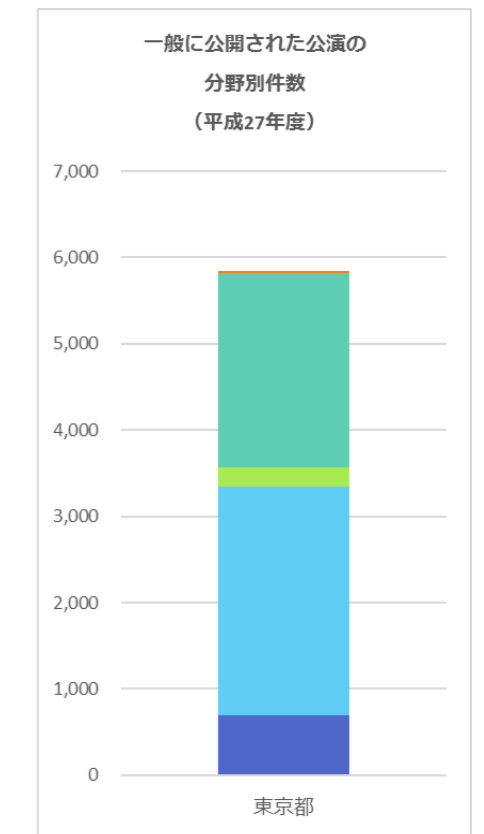
【図11´】



【図12】 ※東京都は数値が大きく異なるため【図12´】に詳細を別示した。



【図12´】



【表7】平成25年度 各都道府県における主な助成事業別の一般に公開された公演件数

都道府県	補助金	基金	劇場音楽堂	地域活性化	子供の育成	合計	H25.10推計人口 〔千人〕	人口10万人あたり
北海道	88	65	53	315	0	521	5,438	9.6
青森県	6	11	0	0	0	17	1,337	1.3
岩手県	1	4	10	3	0	18	1,299	1.4
宮城県	58	39	6	30	0	133	2,333	5.7
秋田県	0	5	75	32	0	112	1,050	10.7
山形県	24	6	0	26	0	56	1,144	4.9
福島県	2	19	26	4	0	51	1,940	2.6
茨城県	0	0	30	31	0	61	2,937	2.1
栃木県	2	12	30	15	0	59	1,986	3.0
群馬県	14	5	16	2	0	37	1,986	1.9
埼玉県	1	8	91	0	0	100	7,228	1.4
千葉県	0	10	3	7	0	20	6,201	0.3
東京都	2,730	914	527	193	0	4,364	13,307	32.8
神奈川県	103	139	112	79	0	433	9,084	4.8
新潟県	1	7	75	29	0	112	2,336	4.8
富山県	1	3	19	36	0	59	1,077	5.5
石川県	20	9	69	185	0	283	1,160	24.4
福井県	1	26	3	2	0	32	796	4.0
山梨県	11	8	23	0	0	42	847	5.0
長野県	3	39	49	536	0	627	2,122	29.5
岐阜県	0	6	24	21	0	51	2,053	2.5
静岡県	3	13	123	17	0	156	3,730	4.2
愛知県	85	213	14	41	0	353	7,449	4.7
三重県	1	25	23	4	0	53	1,833	2.9
滋賀県	2	8	11	4	0	25	1,415	1.8
京都府	45	118	157	13	0	333	2,622	12.7
大阪府	243	188	82	3	0	516	8,856	5.8
兵庫県	35	75	115	30	0	255	5,565	4.6
奈良県	1	4	0	2	0	7	1,381	0.5
和歌山県	0	0	5	14	0	19	980	1.9
鳥取県	0	6	27	6	0	39	580	6.7
島根県	1	6	36	17	0	60	704	8.5
岡山県	10	9	9	0	0	28	1,932	1.4
広島県	24	39	17	30	0	110	2,850	3.9
山口県	0	7	9	0	0	16	1,425	1.1
徳島県	0	3	14	7	0	24	769	3.1
香川県	0	10	0	146	0	156	985	15.8
愛媛県	0	5	214	0	0	219	1,406	15.6
高知県	0	2	17	0	0	19	743	2.6
福岡県	36	144	83	11	0	274	5,096	5.4
佐賀県	0	4	64	0	0	68	841	8.1
長崎県	0	33	33	78	0	144	1,397	10.3
熊本県	0	10	13	0	0	23	1,801	1.3
大分県	0	12	51	30	0	93	1,180	7.9
宮崎県	0	15	9	0	0	24	1,119	2.1
鹿児島県	0	87	19	1	0	107	1,675	6.4
沖縄県	8	17	0	10	0	35	1,419	2.5
合計	3,560	2,388	2,386	2,010	0	10,344	127,414	8.1

【表8】平成25年度 各都道府県における分野別の一般に公開された公演件数

都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他	合計
北海道	369	144	2	6	0	521
青森県	1	12	2	0	2	17
岩手県	12	2	3	1	0	18
宮城県	47	42	1	35	8	133
秋田県	22	71	9	3	7	112
山形県	39	15	0	2	0	56
福島県	23	12	14	2	0	51
茨城県	35	20	0	5	1	61
栃木県	35	19	1	4	0	59
群馬県	28	3	0	6	0	37
埼玉県	19	60	15	6	0	100
千葉県	11	6	0	3	0	20
東京都	555	2,391	157	1,212	49	4,364
神奈川県	182	132	87	27	5	433
新潟県	27	39	18	27	1	112
富山県	23	34	0	0	2	59
石川県	235	34	3	8	3	283
福井県	31	0	0	1	0	32
山梨県	31	0	11	0	0	42
長野県	69	545	2	6	5	627
岐阜県	28	21	0	2	0	51
静岡県	25	112	7	11	1	156
愛知県	180	82	10	79	2	353
三重県	11	40	0	2	0	53
滋賀県	13	6	3	3	0	25
京都府	45	245	15	28	0	333
大阪府	138	276	9	89	4	516
兵庫県	78	134	26	13	4	255
奈良県	5	2	0	0	0	7
和歌山県	12	3	2	2	0	19
鳥取県	3	35	1	0	0	39
島根県	26	18	5	11	0	60
岡山県	9	16	1	2	0	28
広島県	65	23	4	10	8	110
山口県	8	1	0	1	6	16
徳島県	13	4	2	4	1	24
香川県	30	85	25	14	2	156
愛媛県	1	217	0	1	0	219
高知県	1	4	4	0	10	19
福岡県	84	138	18	33	1	274
佐賀県	64	1	2	1	0	68
長崎県	105	32	2	4	1	144
熊本県	3	14	1	5	0	23
大分県	41	14	2	34	2	93
宮崎県	4	16	0	2	2	24
鹿児島県	61	43	0	3	0	107
沖縄県	1	31	2	1	0	35
合計	2,848	5,194	466	1,709	127	10,344

【表9】平成26年度 各都道府県における主な助成事業別の一般に公開された公演件数

都道府県	補助金	基金	劇場音楽堂	地域活性化	戦略的	子供の育成	合計	H26.10月推計人口 (千人)	人口10万人あたり
北海道	71	50	100	347	1	0	569	5,410	10.5
青森県	2	5	5	0	0	0	12	1,323	0.9
岩手県	0	5	24	12	2	0	43	1,290	3.3
宮城県	50	25	17	54	0	0	146	2,335	6.3
秋田県	0	5	74	32	0	0	111	1,037	10.7
山形県	28	5	10	27	0	0	70	1,134	6.2
福島県	0	2	40	3	2	0	47	1,927	2.4
茨城県	0	2	84	14	0	0	100	2,927	3.4
栃木県	0	4	30	3	0	0	37	1,980	1.9
群馬県	18	15	23	2	0	0	58	1,979	2.9
埼玉県	1	7	104	26	0	0	138	7,247	1.9
千葉県	0	12	8	41	0	0	61	6,209	1.0
東京都	3,394	1,224	787	131	13	0	5,549	13,399	41.4
神奈川県	78	129	201	51	13	0	472	9,103	5.2
新潟県	0	6	113	63	7	0	189	2,320	8.1
富山県	2	4	24	36	0	0	66	1,072	6.2
石川県	22	8	145	196	0	0	371	1,157	32.1
福井県	1	29	6	2	0	0	38	791	4.8
山梨県	12	9	29	1	1	0	52	841	6.2
長野県	0	10	51	441	0	0	502	2,110	23.8
岐阜県	0	8	35	0	0	0	43	2,043	2.1
静岡県	4	8	92	0	0	0	104	3,715	2.8
愛知県	52	223	109	359	0	0	743	7,464	10.0
三重県	1	17	41	0	0	0	59	1,826	3.2
滋賀県	2	9	23	8	0	0	42	1,414	3.0
京都府	53	140	210	9	0	0	412	2,616	15.7
大阪府	211	200	99	19	0	0	529	8,845	6.0
兵庫県	23	59	252	0	9	0	343	5,550	6.2
奈良県	1	1	8	0	0	0	10	1,373	0.7
和歌山県	0	2	7	0	0	0	9	972	0.9
鳥取県	0	0	28	37	0	0	65	577	11.3
島根県	1	3	83	18	0	0	105	699	15.0
岡山県	0	10	19	0	0	0	29	1,926	1.5
広島県	19	16	29	5	1	0	70	2,846	2.5
山口県	0	5	97	0	0	0	102	1,415	7.2
徳島県	0	4	6	17	0	0	27	763	3.5
香川県	0	40	17	11	0	0	68	980	6.9
愛媛県	0	10	251	2	0	0	263	1,396	18.8
高知県	2	3	6	0	0	0	11	736	1.5
福岡県	22	113	135	4	0	0	274	5,099	5.4
佐賀県	0	4	2	2	0	0	8	837	1.0
長崎県	0	6	57	2	0	0	65	1,387	4.7
熊本県	0	21	33	0	3	0	57	1,795	3.2
大分県	0	13	75	6	1	0	95	1,173	8.1
宮崎県	0	8	38	0	2	0	48	1,112	4.3
鹿児島県	0	71	23	0	1	0	95	1,662	5.7
沖縄県	6	22	19	7	9	0	63	1,426	4.4
合計	4,076	2,572	3,669	1,988	65	0	12,370	127,237	9.7

【表10】平成26年度 各都道府県における分野別の一般に公開された公演件数

都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他	合計
北海道	411	145	5	5	3	569
青森県	0	11	0	1	0	12
岩手県	16	14	4	4	5	43
宮城県	51	61	2	32	0	146
秋田県	19	68	2	12	10	111
山形県	47	12	0	11	0	70
福島県	17	15	7	5	3	47
茨城県	58	30	0	11	1	100
栃木県	24	8	0	5	0	37
群馬県	47	2	0	9	0	58
埼玉県	49	66	15	8	0	138
千葉県	13	34	6	8	0	61
東京都	586	2,732	223	1,989	19	5,549
神奈川県	222	145	69	31	5	472
新潟県	24	77	67	19	2	189
富山県	27	35	2	2	0	66
石川県	264	29	60	15	3	371
福井県	29	5	1	1	2	38
山梨県	34	4	12	2	0	52
長野県	37	426	1	31	7	502
岐阜県	14	28	0	1	0	43
静岡県	28	62	6	8	0	104
愛知県	520	134	10	73	6	743
三重県	11	43	1	4	0	59
滋賀県	17	10	2	12	1	42
京都府	65	286	26	33	2	412
大阪府	147	239	9	125	9	529
兵庫県	64	213	30	32	4	343
奈良県	6	1	0	3	0	10
和歌山県	2	3	3	1	0	9
鳥取県	5	55	4	1	0	65
島根県	34	44	2	24	1	105
岡山県	12	14	1	2	0	29
広島県	44	21	1	4	0	70
山口県	7	90	2	3	0	102
徳島県	22	1	2	2	0	27
香川県	16	41	5	2	4	68
愛媛県	3	253	2	5	0	263
高知県	0	6	5	0	0	11
福岡県	88	149	17	19	1	274
佐賀県	5	3	0	0	0	8
長崎県	52	10	1	2	0	65
熊本県	13	31	0	13	0	57
大分県	52	12	8	23	0	95
宮崎県	17	26	0	0	5	48
鹿児島県	52	37	1	5	0	95
沖縄県	3	55	0	5	0	63
合計	3,274	5,786	614	2,603	93	12,370

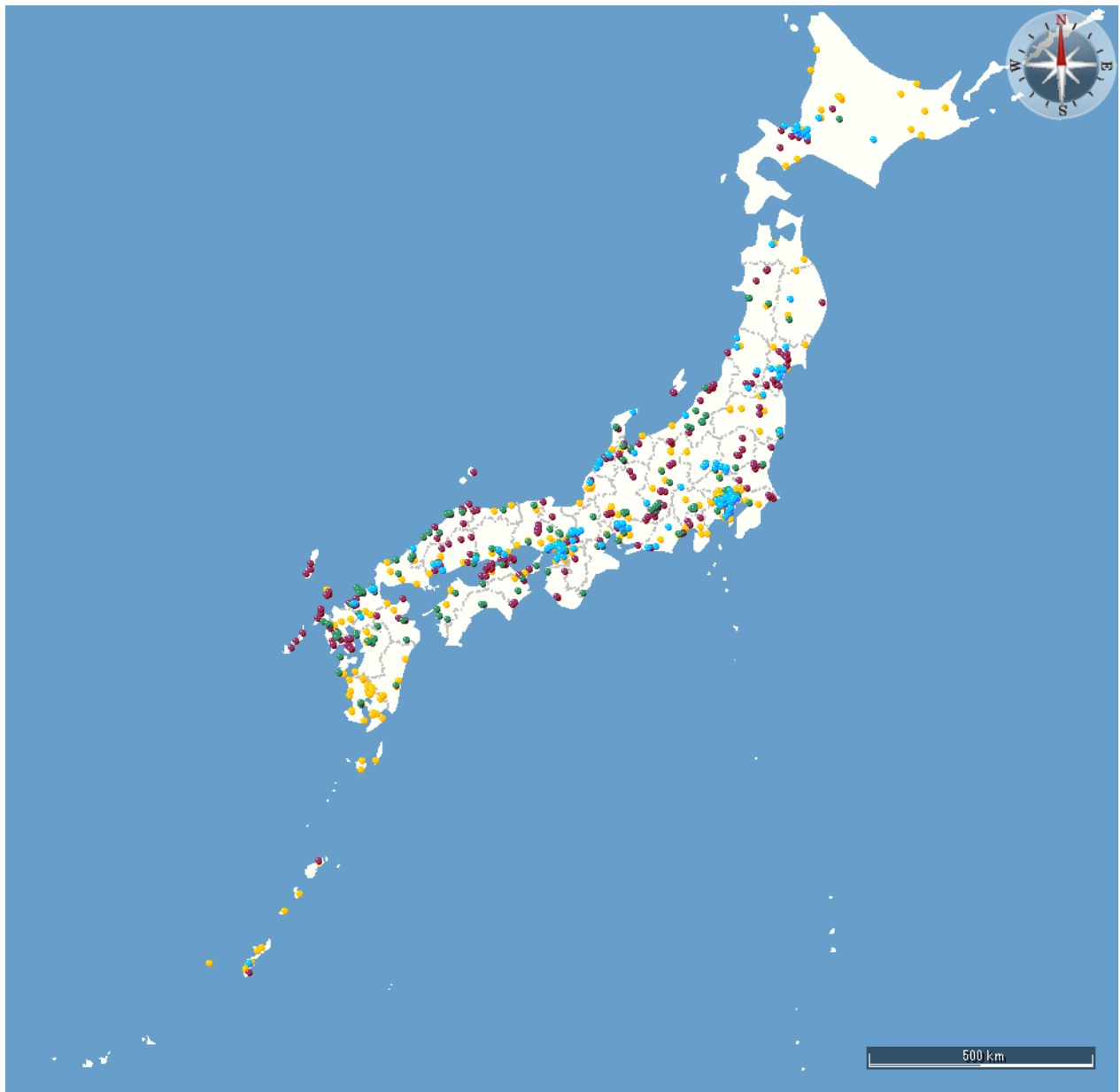
【表1-1】平成27年度 各都道府県における主な助成事業別の一般に公開された公演件数

都道府県	補助金	基金	劇場音楽堂	地域活性化	戦略的	子供の育成	合計	H27.国勢調査人口 〔千人〕	人口10万人あたり
北海道	48	33	117	2	7	0	207	5,382	3.8
青森県	4	18	5	14	0	0	41	1,308	3.1
岩手県	0	9	34	17	3	0	63	1,280	4.9
宮城県	45	27	26	55	1	0	154	2,334	6.6
秋田県	0	3	76	142	2	0	223	1,023	21.8
山形県	20	1	9	25	5	0	60	1,124	5.3
福島県	0	7	43	3	7	0	60	1,914	3.1
茨城県	0	12	77	17	3	0	109	2,917	3.7
栃木県	2	4	48	0	0	0	54	1,974	2.7
群馬県	16	19	20	25	5	0	85	1,973	4.3
埼玉県	1	12	95	18	0	0	126	7,267	1.7
千葉県	0	7	10	4	0	0	21	6,223	0.3
東京都	3,460	1,347	879	143	13	0	5,842	13,515	43.2
神奈川県	84	323	247	141	0	0	795	9,126	8.7
新潟県	1	6	102	112	17	0	238	2,304	10.3
富山県	1	2	21	34	0	0	58	1,066	5.4
石川県	18	14	112	219	0	0	363	1,154	31.5
福井県	1	28	14	2	0	0	45	787	5.7
山梨県	11	9	57	0	3	0	80	835	9.6
長野県	6	9	58	508	5	0	586	2,099	27.9
岐阜県	1	5	62	0	2	0	70	2,032	3.4
静岡県	8	9	120	13	0	0	150	3,700	4.1
愛知県	82	247	133	132	0	0	594	7,483	7.9
三重県	1	20	44	0	4	0	69	1,816	3.8
滋賀県	2	6	23	2	2	0	35	1,413	2.5
京都府	55	110	237	19	0	0	421	2,610	16.1
大阪府	223	234	89	8	6	0	560	8,839	6.3
兵庫県	26	95	236	46	0	0	403	5,535	7.3
奈良県	1	10	7	43	3	0	64	1,364	4.7
和歌山県	0	1	8	0	2	0	11	964	1.1
鳥取県	0	8	26	20	1	0	55	573	9.6
島根県	1	0	58	27	2	0	88	694	12.7
岡山県	0	6	36	1	3	0	46	1,922	2.4
広島県	21	35	12	0	8	0	76	2,844	2.7
山口県	0	5	42	1	1	0	49	1,405	3.5
徳島県	0	5	10	17	0	0	32	756	4.2
香川県	0	33	10	45	2	0	90	976	9.2
愛媛県	2	10	213	3	1	0	229	1,385	16.5
高知県	0	6	11	6	1	0	24	728	3.3
福岡県	16	94	191	4	2	0	307	5,102	6.0
佐賀県	0	4	5	0	0	0	9	833	1.1
長崎県	0	5	34	0	0	0	39	1,377	2.8
熊本県	0	73	40	0	0	0	113	1,786	6.3
大分県	0	5	40	78	0	0	123	1,166	10.5
宮崎県	0	9	34	0	2	0	45	1,104	4.1
鹿児島県	0	58	25	10	11	0	104	1,648	6.3
沖縄県	7	17	10	6	10	0	50	1,434	3.5
合計	4,164	3,000	4,068	1,962	134	0	13,328	127,095	10.5

【表1 2】平成27年度 各都道府県における分野別の一般に公開された公演件数

都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他	合計
北海道	54	145	0	8	0	207
青森県	8	25	4	3	1	41
岩手県	29	23	4	6	1	63
宮城県	61	51	5	37	0	154
秋田県	18	191	4	10	0	223
山形県	39	11	2	8	0	60
福島県	20	24	3	10	3	60
茨城県	65	35	3	6	0	109
栃木県	41	10	2	1	0	54
群馬県	47	6	4	26	2	85
埼玉県	38	71	11	2	4	126
千葉県	6	9	1	5	0	21
東京都	699	2,645	225	2,251	22	5,842
神奈川県	428	176	135	54	2	795
新潟県	96	68	51	21	2	238
富山県	19	38	0	1	0	58
石川県	274	18	12	12	47	363
福井県	37	8	0	0	0	45
山梨県	60	7	11	2	0	80
長野県	53	492	4	34	3	586
岐阜県	27	37	2	4	0	70
静岡県	32	96	13	9	0	150
愛知県	297	178	16	103	0	594
三重県	9	55	1	4	0	69
滋賀県	12	8	6	7	2	35
京都府	64	305	14	35	3	421
大阪府	133	320	5	94	8	560
兵庫県	99	217	43	43	1	403
奈良県	3	16	0	44	1	64
和歌山県	3	5	2	1	0	11
鳥取県	9	37	5	4	0	55
島根県	34	23	3	27	1	88
岡山県	24	19	1	2	0	46
広島県	42	29	3	2	0	76
山口県	5	5	36	3	0	49
徳島県	18	7	0	7	0	32
香川県	26	37	4	22	1	90
愛媛県	1	221	0	7	0	229
高知県	0	4	14	6	0	24
福岡県	119	162	17	9	0	307
佐賀県	4	5	0	0	0	9
長崎県	32	7	0	0	0	39
熊本県	16	88	1	8	0	113
大分県	29	12	30	8	44	123
宮崎県	16	26	3	0	0	45
鹿児島県	74	22	2	6	0	104
沖縄県	8	33	2	7	0	50
合計	3,228	6,027	704	3,221	148	13,328

【図 A.平成 25 年度 主な公的助成の事業別にみる一般に公開された公演実施場所】

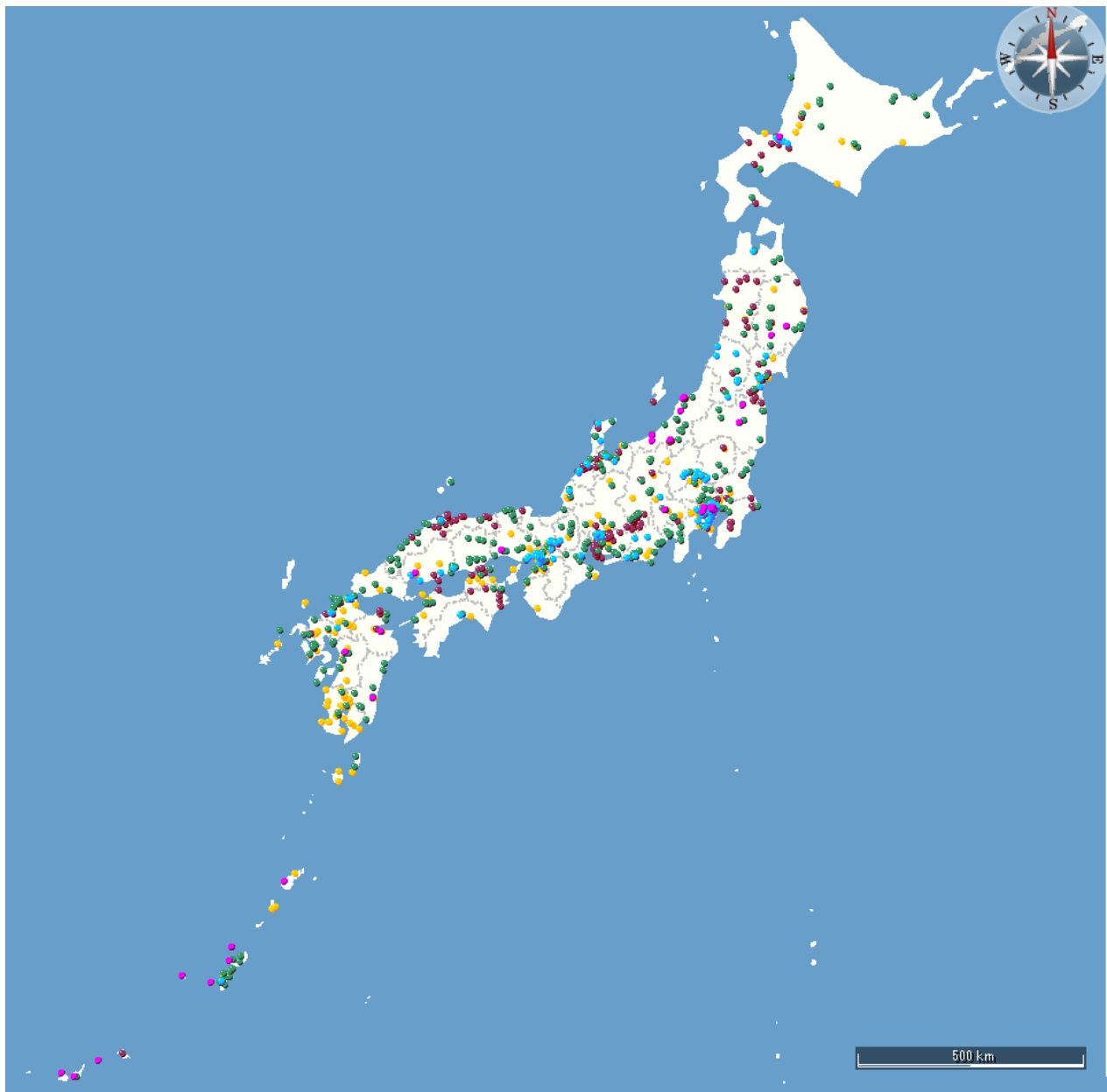


© 2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

【凡例】

補助金	●
基金	●
劇場音楽堂	●
地域活性化	●

【図 B.平成 26 年度 主な公的助成の事業別にみる一般に公開された公演実施場所】

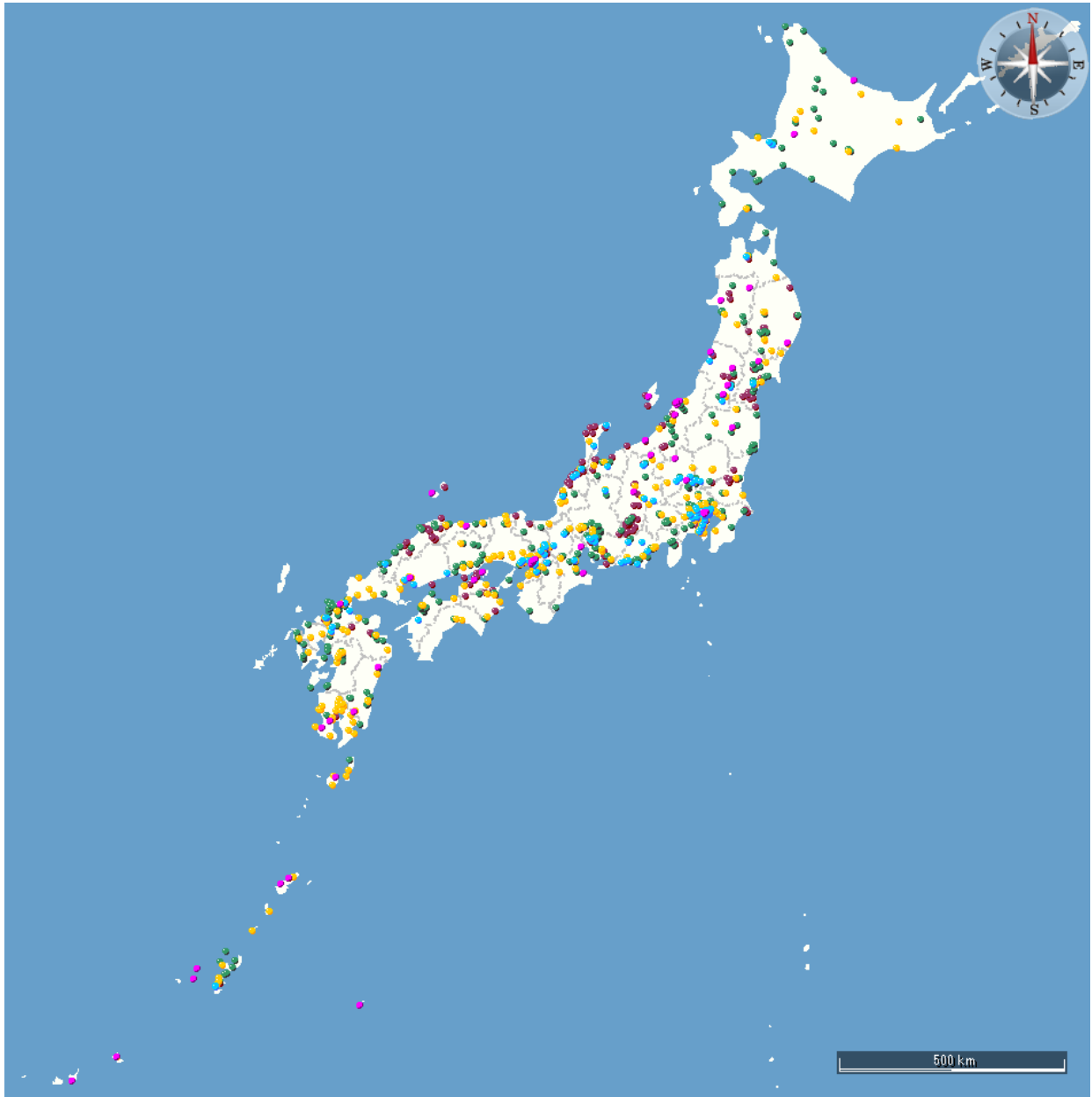


©2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

【凡例】

補助金	●
基金	●
劇場音楽堂	●
地域活性化	●
戦略的	●

【図 C.平成 27 年度 主な公的助成の事業別にみる一般に公開された公演実施場所】



©2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

【凡例】

補助金	●
基金	●
劇場音楽堂	●
地域活性化	●
戦略的	●

3-3.都道府県の比較

普及状況の地域差という観点から考察するため、各都道府県における人口10万人あたりの公的助成を受けた公演の件数を3ヶ年分比較表にした(表13、14)。

総公演件数での比較(表13)：

- ・ 全国平均でみると、人口10万人あたり年に11.1～12.4件の公演があった。
- ・ 3年連続平均より5件以上多いのは7都府県(東京都、石川県、長野県、京都府、島根県、愛媛県、大分県)で、うち3年連続平均より10件以上多いのは5都県(東京都、石川県、長野県、島根県、愛媛県)であった。
- ・ 3年連続平均より5件以上少ないのは7県(青森県、茨城県、埼玉県、千葉県、三重県、岡山県、沖縄県)であった。

一般に公開された公演の件数のみでの比較(表14)：

- ・ 全国平均でみると、人口10万人あたり年に6.4～7.8件の公演があった。
- ・ 3年連続平均より5件以上多いのは5都府県(東京都、石川県、長野県、京都府、愛媛県)で、うち3年連続平均より10件以上多いのは3都県(東京都、石川県、長野県)であった。
- ・ 3年連続平均より5件以上少ないのは3県(埼玉県、千葉県、岡山県)であった。

【表13】 主な公的助成を受けた人口10万人あたりの公演件数

都道府県	平成25年度	平成26年度	平成27年度
北海道	13.1	11.8	6.5
青森県	3.5	2.8	4.8
岩手県	5.7	7.1	6.2
宮城県	12.6	13.1	14.6
秋田県	14.8	15.1	26
山形県	13.3	15.2	13.9
福島県	9.7	9.8	11.4
茨城県	3.8	5.9	7.3
栃木県	8.6	7.7	7.1
群馬県	8.1	10.3	10.6
埼玉県	2.5	3	2.8
千葉県	1.5	2.3	1.4
東京都	33.9	42.8	44.6
神奈川県	5.9	6.5	10
新潟県	7.7	12.7	16.4
富山県	8.1	9.3	8.2
石川県	26.6	34.7	35
福井県	7.8	9.2	10.2
山梨県	11.2	10.3	14.6
長野県	31.3	26.8	29.7
岐阜県	4.4	4.8	9
静岡県	7.5	8	9.1
愛知県	6.1	11.5	8.9
三重県	4.4	4.9	5.8
滋賀県	7.6	7.9	8.1
京都府	18.8	22.9	24.4
大阪府	6.7	7	7.4
兵庫県	6.3	8.3	9.1
奈良県	2.5	3.1	7.4
和歌山県	10.2	5.3	5.5
鳥取県	24.1	18	15.2
島根県	22.3	34.5	27.5
岡山県	4.2	5.4	6
広島県	7.6	6.5	6
山口県	4.9	11.4	7.5
徳島県	12.6	10	10.3
香川県	19.1	10.7	13.2
愛媛県	22.5	26.4	28.4
高知県	7.9	6.1	7.3
福岡県	7.8	10.6	11.3
佐賀県	16.1	4.9	4.6
長崎県	19	9.6	8.1
熊本県	6.2	8.6	11.4
大分県	19.9	18.8	19.3
宮崎県	6.9	12.1	12
鹿児島県	13.4	11.8	14.6
沖縄県	5.1	6.5	5.9
平均	11.1	11.7	12.4

【表14】 人口10万人あたりの一般に公開された公演件数

都道府県	平成25年度	平成26年度	平成27年度
北海道	9.6	10.5	3.8
青森県	1.3	0.9	3.1
岩手県	1.4	3.3	4.9
宮城県	5.7	6.3	6.6
秋田県	10.7	10.7	21.8
山形県	4.9	6.2	5.3
福島県	2.6	2.4	3.1
茨城県	2.1	3.4	3.7
栃木県	3.0	1.9	2.7
群馬県	1.9	2.9	4.3
埼玉県	1.4	1.9	1.7
千葉県	0.3	1.0	0.3
東京都	32.8	41.4	43.2
神奈川県	4.8	5.2	8.7
新潟県	4.8	8.1	10.3
富山県	5.5	6.2	5.4
石川県	24.4	32.1	31.5
福井県	4.0	4.8	5.7
山梨県	5.0	6.2	9.6
長野県	29.5	23.8	27.9
岐阜県	2.5	2.1	3.4
静岡県	4.2	2.8	4.1
愛知県	4.7	10.0	7.9
三重県	2.9	3.2	3.8
滋賀県	1.8	3.0	2.5
京都府	12.7	15.7	16.1
大阪府	5.8	6.0	6.3
兵庫県	4.6	6.2	7.3
奈良県	0.5	0.7	4.7
和歌山県	1.9	0.9	1.1
鳥取県	6.7	11.3	9.6
島根県	8.5	15.0	12.7
岡山県	1.4	1.5	2.4
広島県	3.9	2.5	2.7
山口県	1.1	7.2	3.5
徳島県	3.1	3.5	4.2
香川県	15.8	6.9	9.2
愛媛県	15.6	18.8	16.5
高知県	2.6	1.5	3.3
福岡県	5.4	5.4	6.0
佐賀県	8.1	1.0	1.1
長崎県	10.3	4.7	2.8
熊本県	1.3	3.2	6.3
大分県	7.9	8.1	10.5
宮崎県	2.1	4.3	4.1
鹿児島県	6.4	5.7	6.3
沖縄県	2.5	4.4	3.5
平均	6.4	7.1	7.8

平均+10件以上
平均+5件以上~10件未満
平均-5件以下

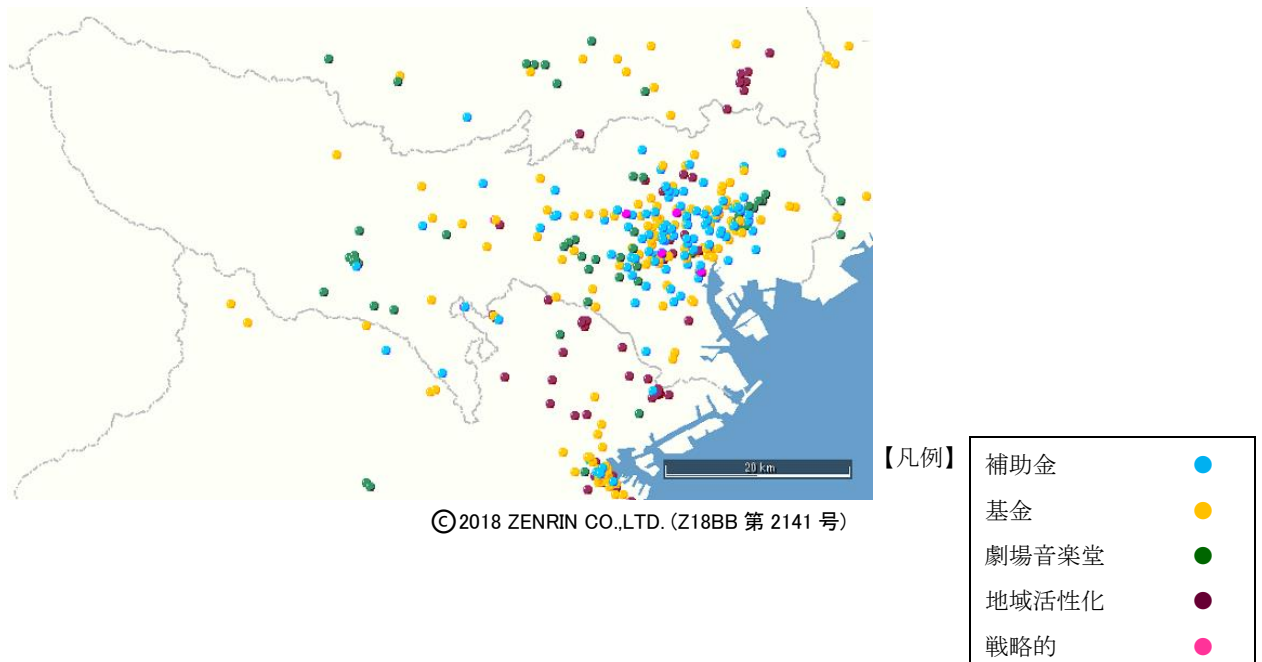
3-4.都道府県内における分析

前項の表のうち東京都を含む上位5都府県について、3年間に一般に公開された公演が実施された地域をマップ化(図 D~H)するとともに、公演が開催された市区町村比をグラフ化(図 13~17)し、人口あたりの件数を押し上げている要因を分析した。特定の都市周辺に件数が集中し、辺縁地域での公演がない等、先にあげた都道府県ごとの集計には表れない域内の偏りが見て取れる。また、地図上で公演の空白地域に見える場所でも、交通インフラの整備状況によって公演へのアクセス難易度は大きく変わる。本調査での都道府県別データはそれを踏まえたうえで読み解かれるべきであり、鑑賞機会の普及について考えるためには、単純な件数だけでなく様々な視点を組み合わせたさらなる研究が俟たれる。

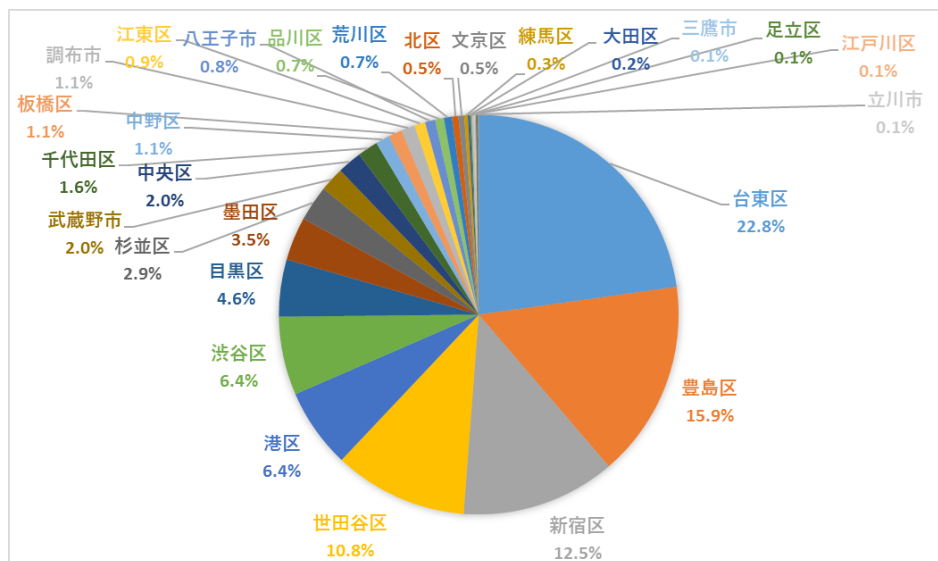
東京都（図 D、図 13）：

件数が突出して多かった東京都は、助成を受ける主体や公演会場の数が他の地域に比して非常に多く、受け皿の集中が鑑賞機会の集中を生んでいることが容易に推察される。ただし、図 13 を参照すると、特に公演が集中しているのは台東区・豊島区・新宿区となっており、その件数の大部分を占めるのは「補助金」を受けて実施された大衆芸能分野の寄席興行¹²である。芸術分野および興行形態の特性が結果に影響を及ぼしていることも注意したい。

【図 D.東京都：平成 25～27 年度に実施された主な公的助成による一般に公開された公演】



【図 13.平成 25～27 年度 公的助成を受けて東京都内で実施された一般に公開された公演開催地比率】

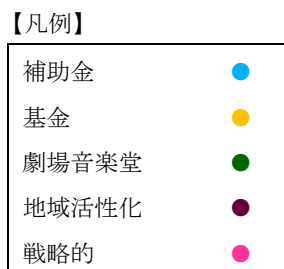


¹² この3区において3年間に「補助金」を受けて実施された落語の寄席は計3,878件で、東京都における同期間の全公演の24%を占めている。

石川県（図 E、図 14）：

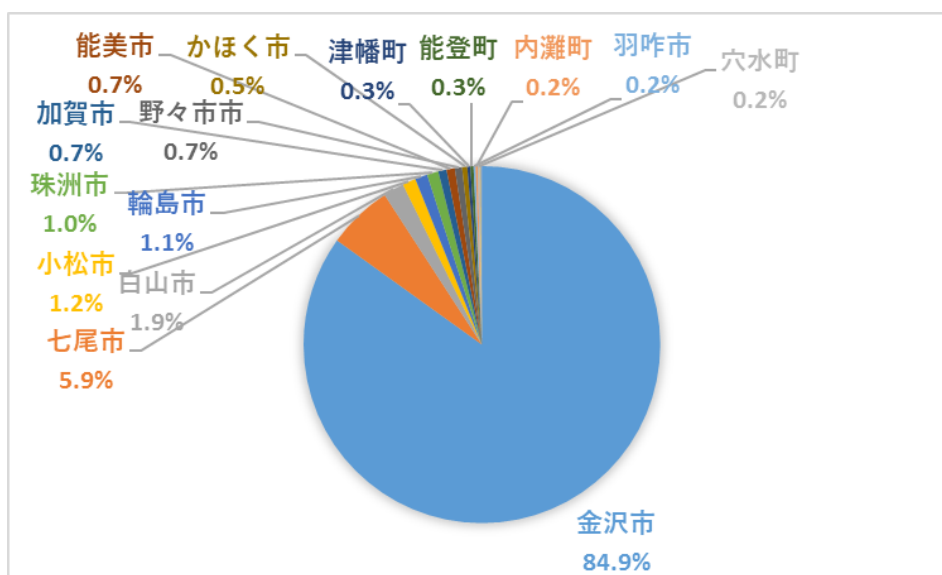
図 14 のとおり、県内で実施された公演のうち 84.9%が金沢市内での開催となっており、図 E にもその集中が表れている。さらに、金沢市内の公演のおよそ6割(555 件)は「地域活性化」の助成を受けて実施されたもので、ラ・フォル・ジュルネ金沢、金沢アカペラタウン、金沢ジャズストリートといった各種のフェスティバル関連公演がこれに該当し、駅や商業施設でのイベントや街角コンサート、アマチュアによる公演が多く含まれている。

【図 E.石川県：平成 25～27 年度に実施された
主な公的助成による一般に公開された公演】



©2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

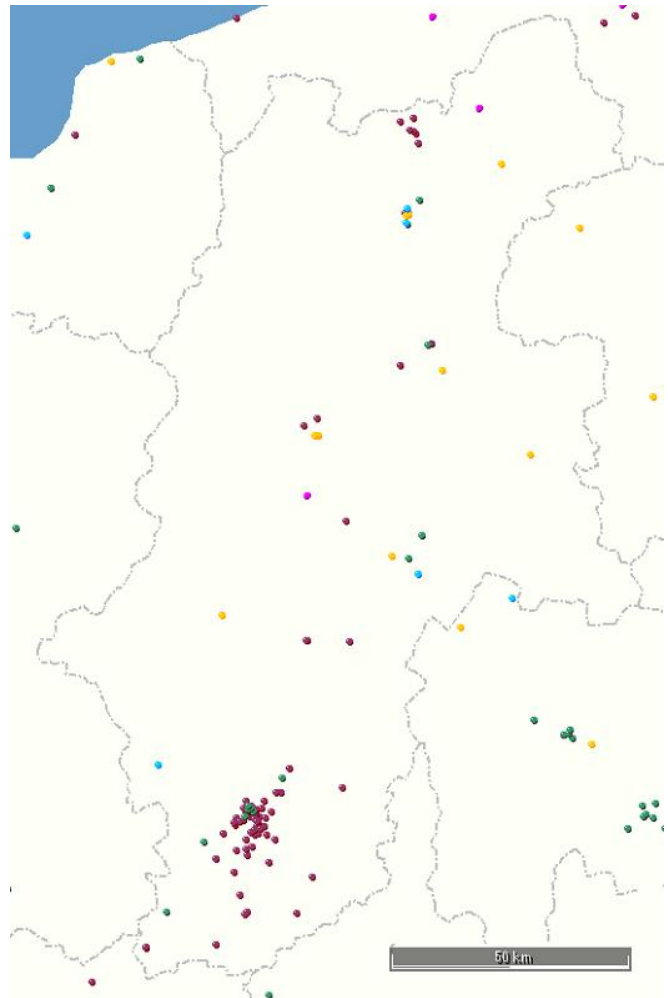
【図 14.平成 25～27 年度 公的助成を受けて石川県内で実施された一般に公開された公演開催地比率】



長野県（図F、図15）：

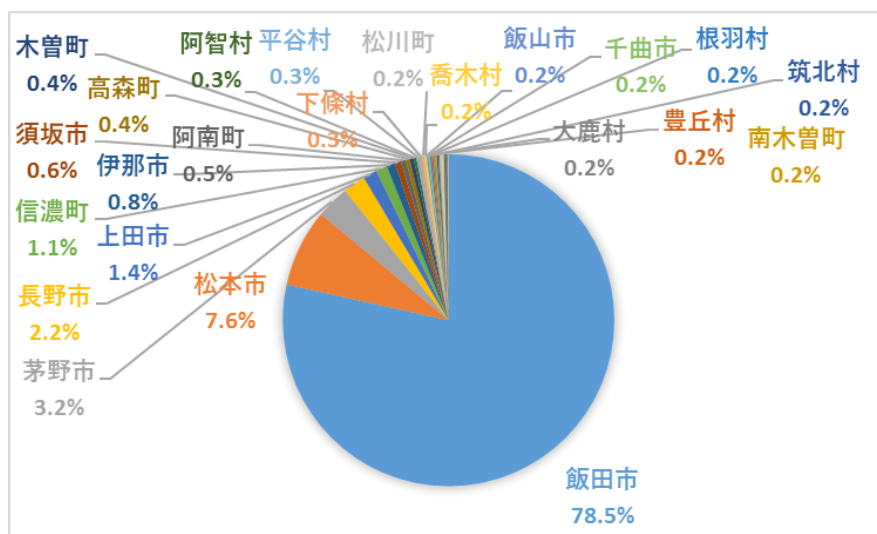
図15のとおり、県内で実施された公演のうち78.5%が飯田市内での開催となっている。このうち9割以上(1,399件)が「地域活性化」の助成を受けた飯田人形劇フェスタのもので、人形劇のジャンル特性上小規模公演が多い。

【図F.長野県：平成25～27年度に実施された
主な公的助成による一般に公開された公演】



©2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第2141号)

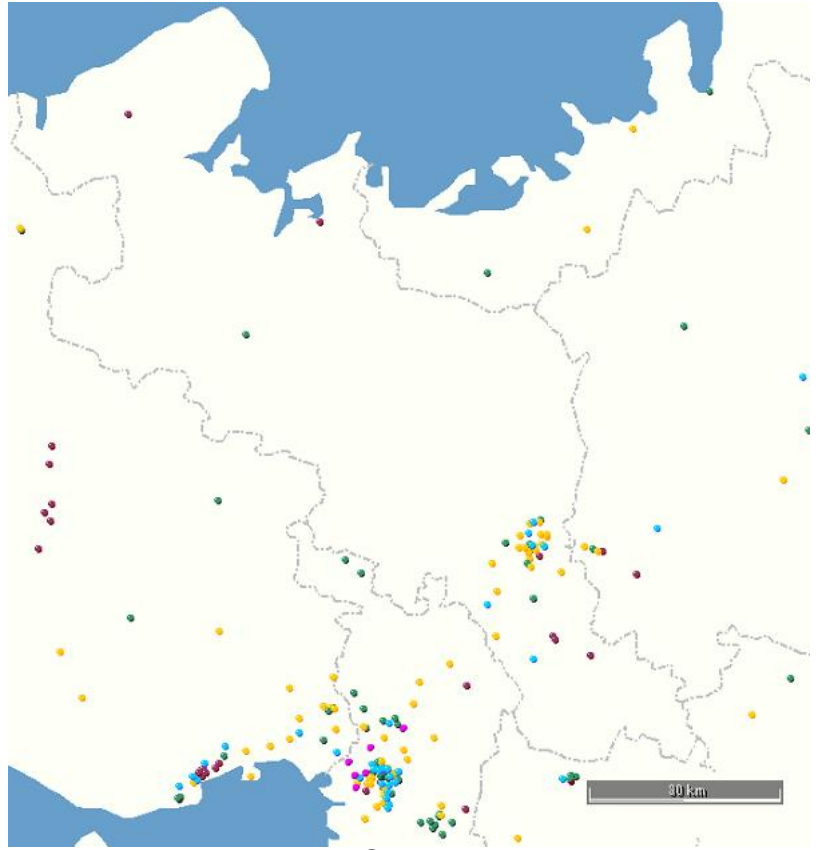
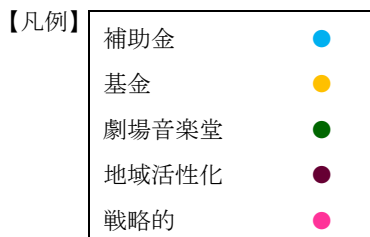
【図15.平成25～27年度 公的助成を受けて長野県内で実施された一般に公開された公演開催地比率】



京都府（図 G、図 16）：

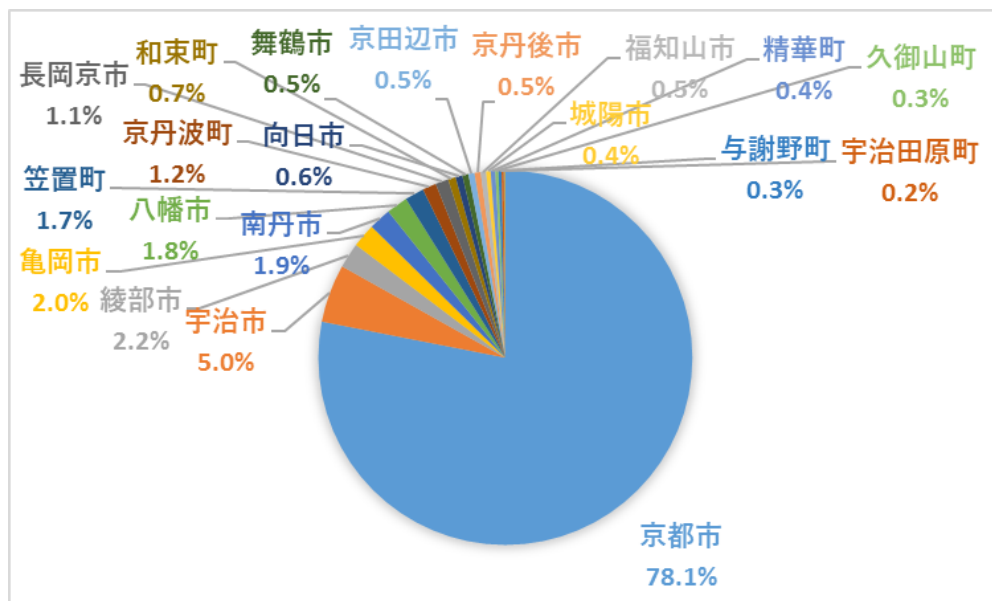
図 16 のとおり府内で実施された公演のうち 78.1%が京都市内での公演であり、図 G のとおり府内北部にはほとんど印がない。なお京都市内の公演件数のうち、約1割(149 件)が「補助金」、約2割(366 件)が「基金」、約4割(601 件)が「劇場音楽堂」の助成を受けた活動に含まれる。音楽、演劇、舞踊、伝統芸能の全分野で京都市内を拠点とする芸術活動が助成金を獲得していることがこのような数値バランスに反映されているといえるが、このうち 465 件が「劇場音楽堂」の助成を受けた1つの劇場の常設公演¹³という点は特筆する。

【図 G.京都府：平成 25～27 年度に実施された
主な公的助成による一般に公開された公演】



© 2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

【図 16.平成 25～27 年度 公的助成を受けて京都府内で実施された一般に公開された公演開催地比率】

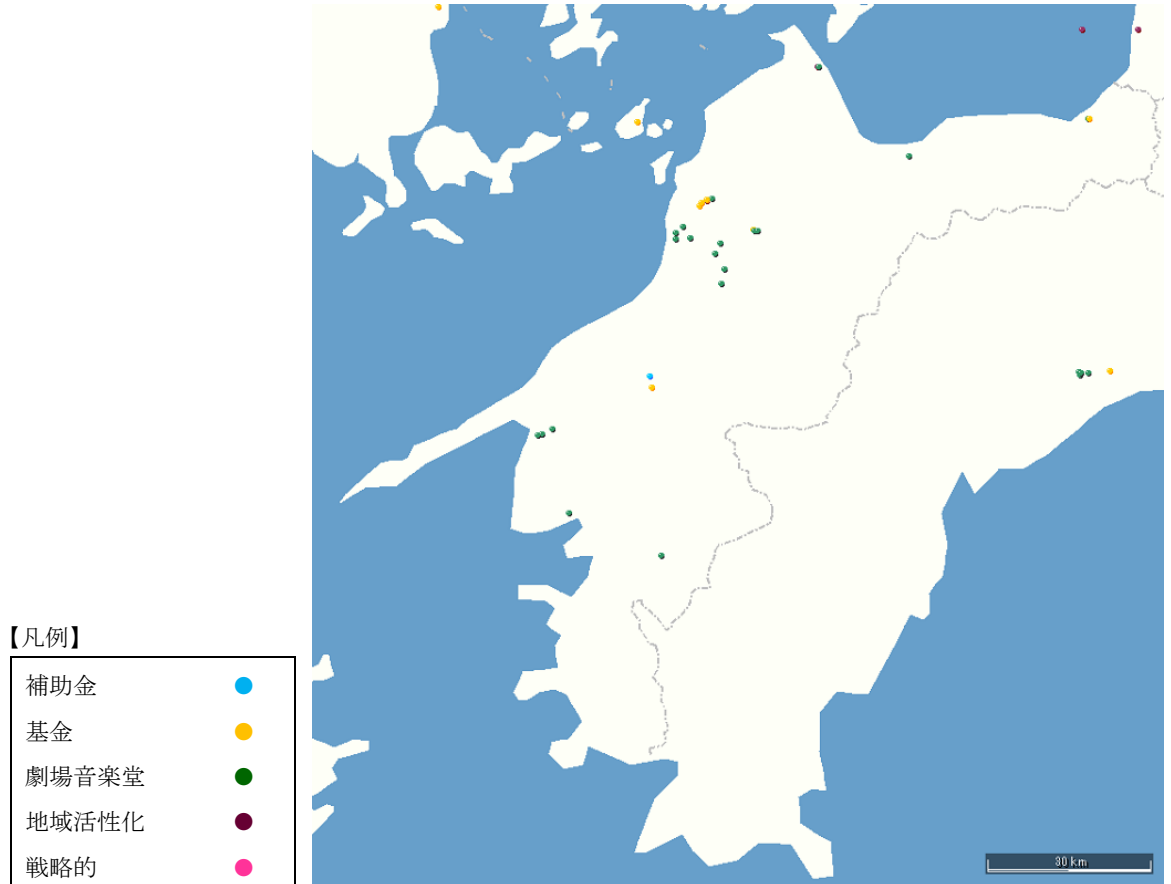


¹³ アートコンプレックス 1928 の「ノンバーバル・シアター GEAR」。

愛媛県（図 H、図 17）：

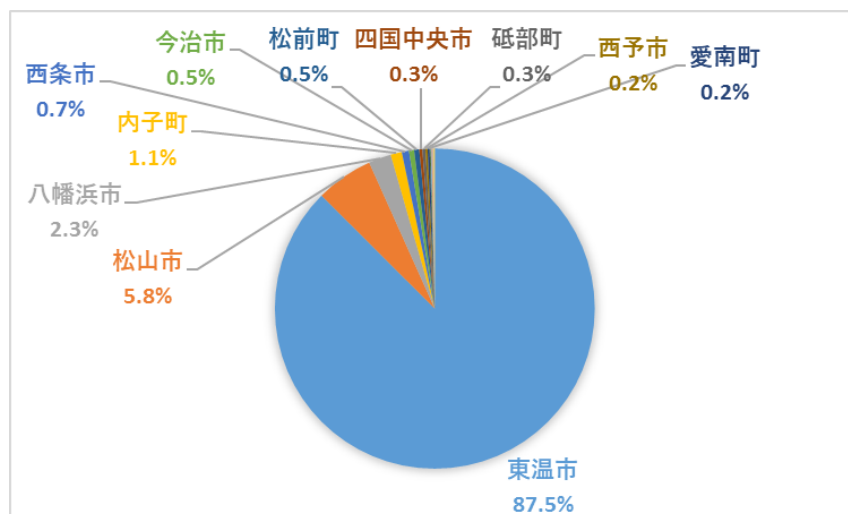
図 17 のとおり、県内で実施された公演のうち 87.5%が東温市内での公演であり、さらには、これらはすべて「劇場音楽堂」の助成を受けた活動に含まれ、その9割以上(840 件)が1つの劇場での常設公演¹⁴である。

【図 H.愛媛県：平成 25～27 年度に実施された主な公的助成による一般に公開された公演】



©2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

【図 17.平成 25～27 年度 公的助成を受けて愛媛県内で実施された一般に公開された公演開催地比率】



¹⁴ 坊ちゃん劇場。演目は年度によって異なり、複数の演目で活動採択されている年もある。

4. 子供向け公演に関する抽出分析

4-1. 主な公的助成を受けた子供向け公演の都道府県別実施状況

本調査で扱った助成事業で実施された活動のうち、子供を対象とした公演(以下、子供向け公演)¹⁵の普及状況に絞って3ヶ年分を概観する。

次のマップ(図 I)は、調査期間の3年間に実施された子供向け公演をすべて記したものである。教育機関に向けた限定公演は小アイコン、一般に公開された子供向け公演は▲の大アイコンで区別している。空白地域や離島・へき地への普及状況が視覚化されているほか、各助成事業がどの地域での普及に活用されているかが見てとれる。

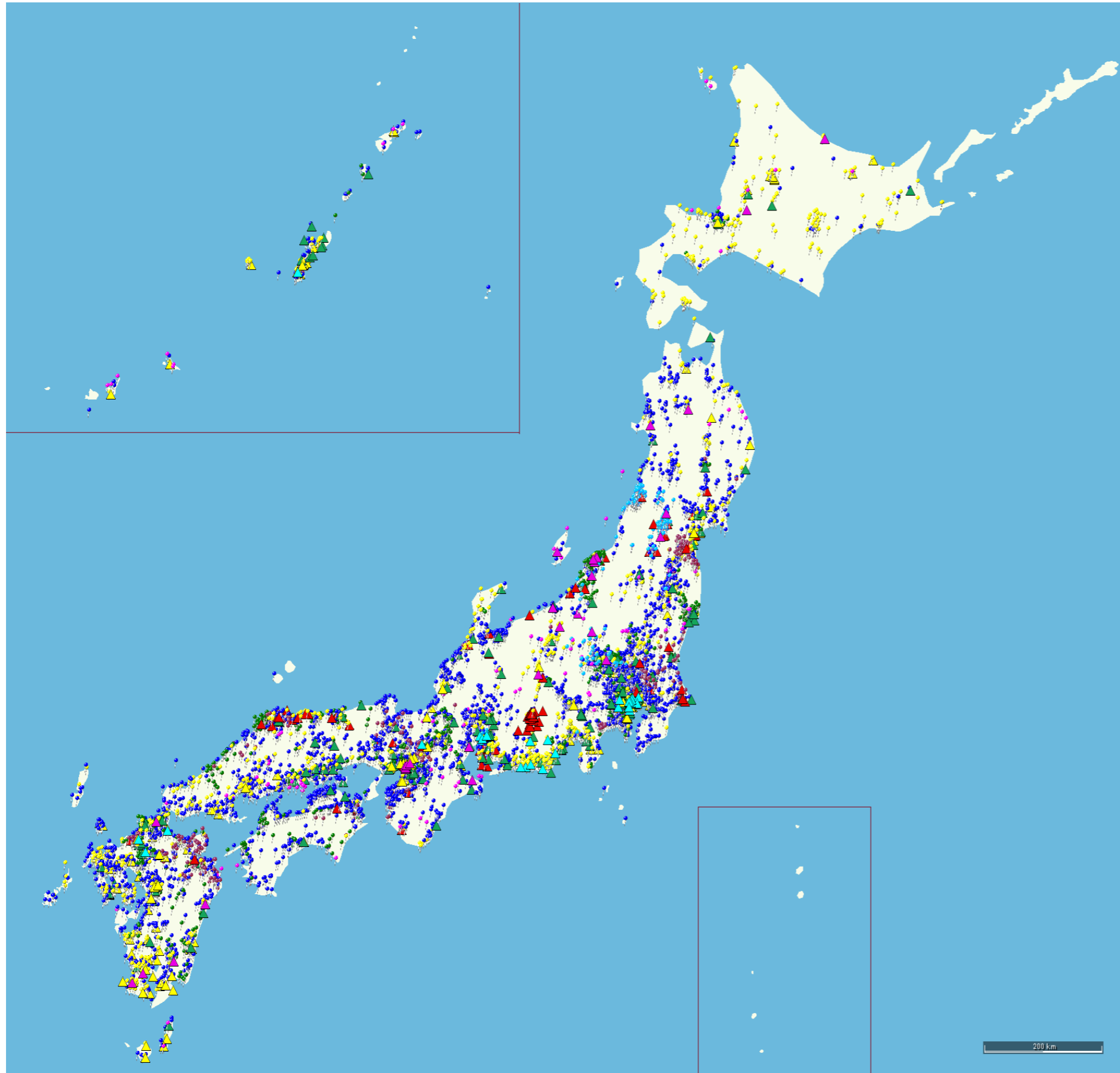
地域によって活用されている助成事業が異なる状況は、各地域で子供向け公演の実施を主に担っている主体の種別がさまざまであることに由来する¹⁶。芸術団体や統括団体が子供向け公演を企画した場合、「補助金」や「基金」に助成を要望することになる。劇場・音楽堂等の企画する公演を支えるのは「劇場音楽堂」助成であり、行政や地域のNPO、実行委員会等が企画した場合「地域活性化」の助成が活用される。

図 I からは、地域によって子供向け公演の実施や巡回を担う主体が異なる現状と、それゆえに多くの地域に子供向け公演を行きわたらせるうえで複数の助成事業が存在することが意味を持っていることが読み取れる。

¹⁵ 本調査では「子供」とは、文化庁が実施する「文化芸術による子供のための育成事業」の対象である学齢期の児童・生徒のみならず、芸術団体や劇場音楽堂等が企画する子供・親子向け公演の対象となり得る0歳児～18歳(高校生程度)までを範囲とした。また、「子供向け公演」とは、この年齢層が鑑賞するために特に企画立案された公演と定義し、未就学児入場可といった条件や青少年割引がある公演でも企画内容が子供の鑑賞機会確保に特化したものでない場合はこれに含めない。

¹⁶ ただし「子どもの育成」事業については、文化庁が所管し、芸術団体を拠点地域に関わらず全国に派遣するものであるため性質が異なり、この考察からは外れる。

【図1.平成 25～27 年度 主な公的助成を受けた子供向け公演の実施場所】



©2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

【凡例】

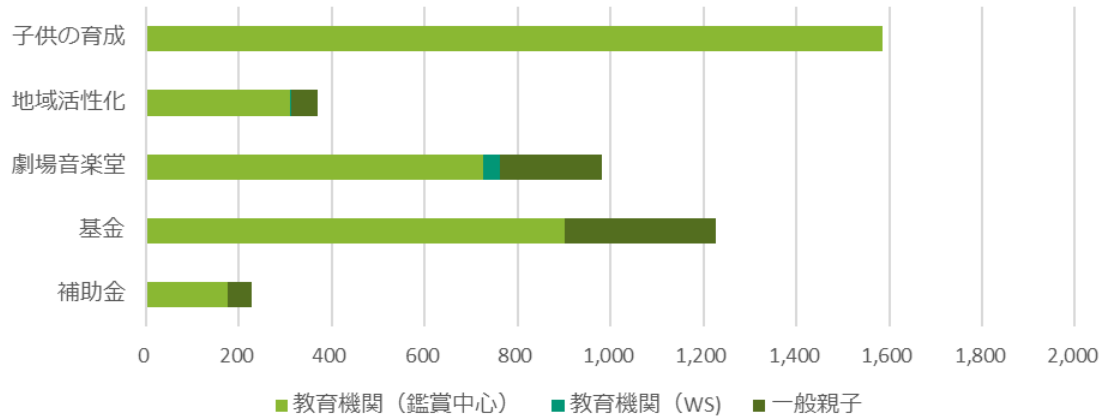
助成事業名	一般に公開	教育機関等限定
補助金	▲	●
基金	▲	●
劇場音楽堂	▲	●
地域活性化	▲	●
戦略的	▲	●
子供の育成	該当なし	●

4-2.助成事業別にみる子供向け公演の内容に関する傾向

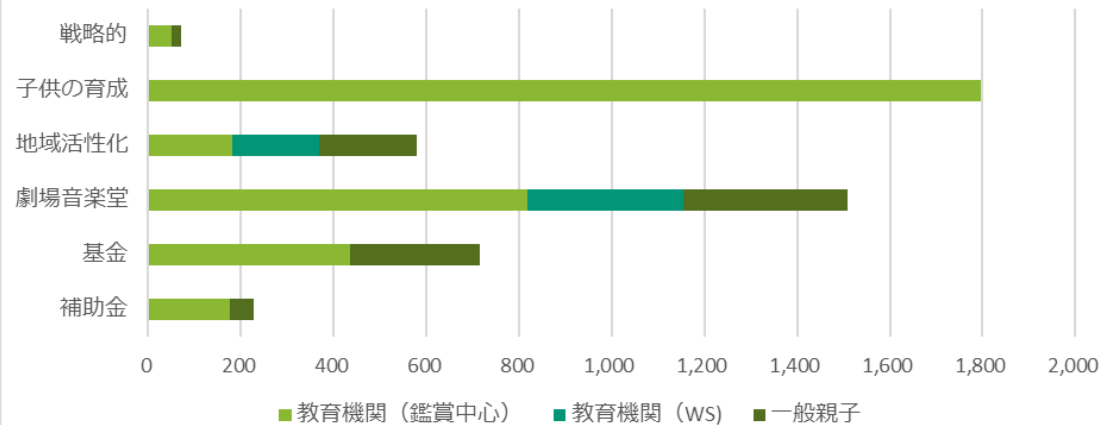
次に、助成事業の種別、つまり子供向け公演を実施する主体の種別によって、公演の規模や内容に差異が見られる傾向にも注意しておきたい。図 18～20 では、各事業の助成を受けて実施された子供向け公演を、その形態によって三分類し比率を示している。また、図 21～23 の円グラフは、各助成事業で実施された公演の会場種別比を示したもので、「専用スペース」というのは舞台と客席がある鑑賞施設を指し、「文化施設内専用スペース以外」とあるものはほとんどが学校施設等を利用した中・小規模公演となっている。さらに、表 15～17 では、各事業を受けて実施された子供向け公演件数の分野別内訳を示した。助成事業によって(すなわち実施主体によって)、対象に届けられる公演の内容は異なることがわかる。

子供を対象とした公演については、各地域にくまなく普及することが目指されるのはもちろんであるが、件数だけではなく、さまざまな芸術分野・形態・規模の公演が実施されるよう、同じ地域でも複数の主体の活動が組み合わされることが必要であろう。本データを活用し、より効果的な公演企画が実施されるよう、各地域において適切な役割分担が検討されていくことが望ましい。

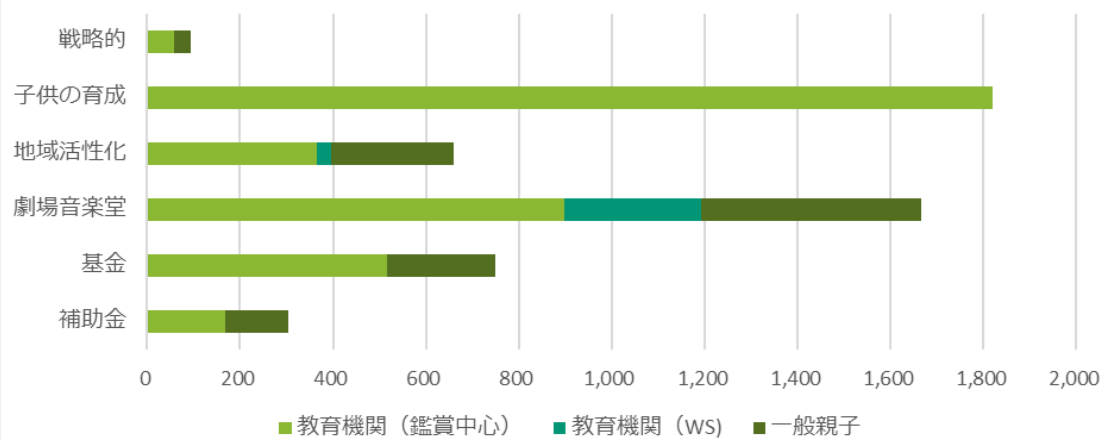
【図18】 平成25年度 公的助成を受けた子供向け公演件数（対象内訳）



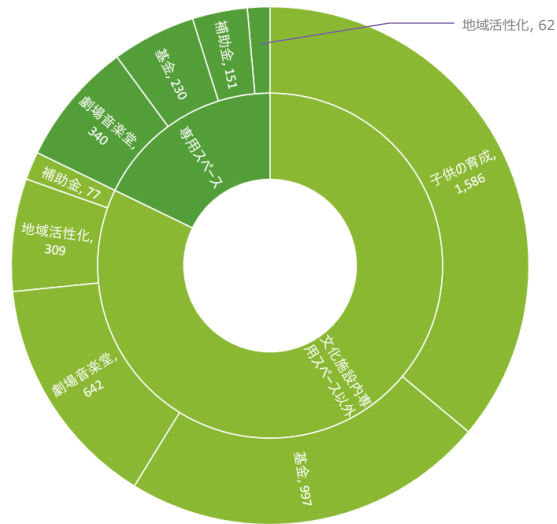
【図19】 平成26年度 公的助成を受けた子供向け公演件数（対象内訳）



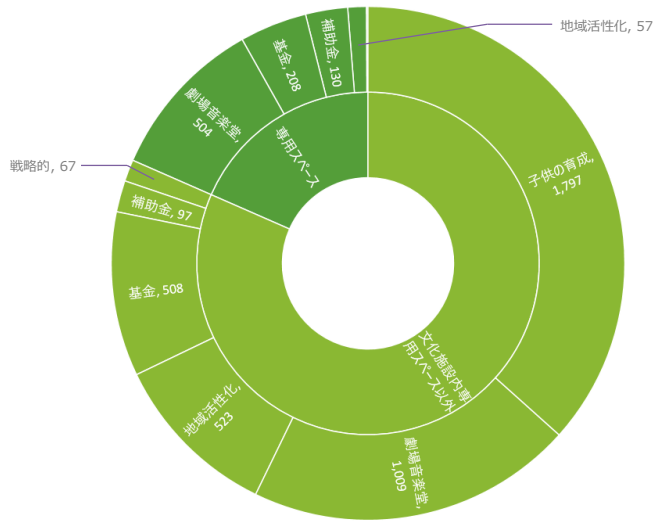
【図20】 平成27年度 公的助成を受けた子供向け公演件数（対象内訳）



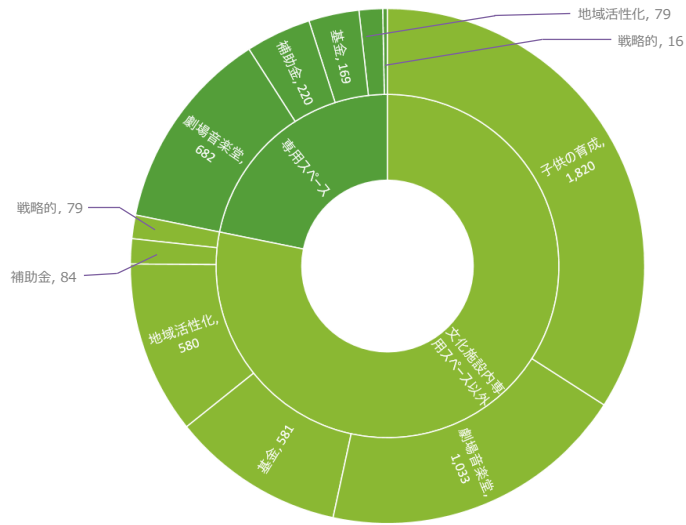
【図 2 1】 公的助成を受けた子供向け公演の実施会場種別比（平成25年度）



【図 2 2】 公的助成を受けた子供向け公演の実施会場種別比（平成26年度）



【図 2 3】 公的助成を受けた子供向け公演の実施会場種別比（平成27年度）



公的助成を受けた子供向け公演件数（分野内訳）

【表 1 5】平成25年度

	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他
補助金	189	39	0	0	0
基金	55	1,119	0	53	0
劇場音楽堂	539	290	25	127	1
地域活性化	178	81	20	91	1
子供の育成	531	585	97	373	0
合計	1,492	2,114	142	644	2

【表 1 6】平成26年度

	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他
補助金	189	36	2	0	0
基金	97	583	0	36	0
劇場音楽堂	649	604	89	148	18
地域活性化	207	267	18	99	3
子供の育成	445	656	103	593	0
戦略的	0	72	0	0	0
合計	1,667	2,234	212	881	21

【表 1 7】平成27年度

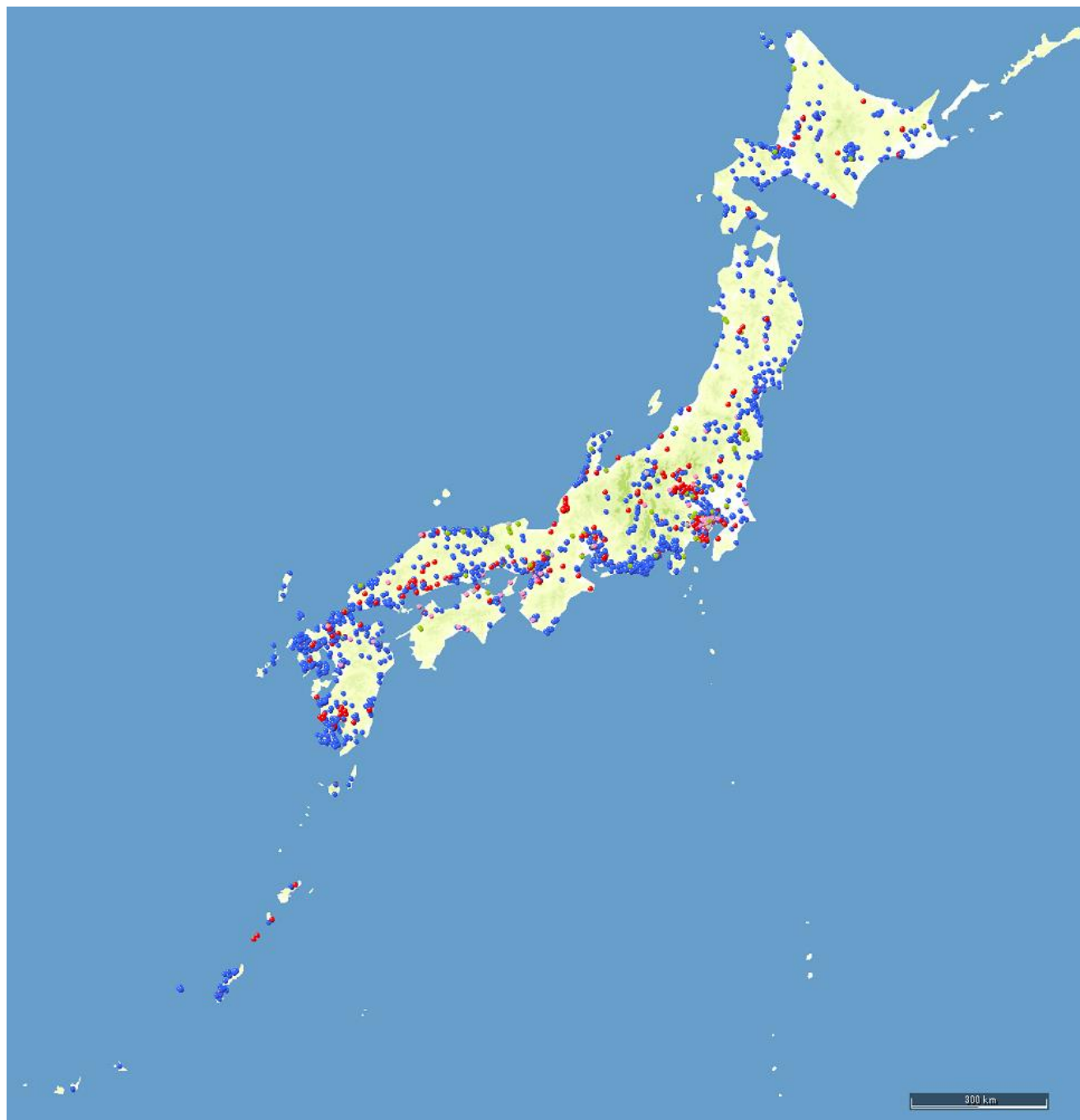
	音楽	演劇	舞踊	伝統大衆	その他
補助金	188	112	4	0	0
基金	98	652	0	3	0
劇場音楽堂	784	743	76	128	0
地域活性化	230	293	29	133	0
子供の育成	444	697	107	572	0
戦略的	0	95	0	0	0
合計	1,744	2,642	216	836	0

5. おわりに

本調査では、国による公的助成の普及状況を、国民の鑑賞機会という観点から事業横断的にとらえ、グラフやマップといった視覚的に把握しやすい手法で提示した。助成の普及状況だけでなく、各地域で舞台芸術活動の実施を担っている有力な主体の種別や活発な芸術分野といった情報も類推できるものとなっている。これらの情報は、振興会に設置されたプログラムディレクターやプログラムオフィサーが芸術団体への助言や分野の動向把握に役立て、より効果的な助成事業の実施のために活用することはもちろんであるが、広く一般に対しても、国が実施している各助成事業の役割を認識してもらい一助となろう。さらに、地方公共団体や、そこで活動する芸術団体、劇場その他関係機関でも、自らの地域の強みを知る、近隣地域との連携の手がかりとする等、今後の企画立案の資料として有効利用されることを期待する。

ただし、本文中で述べたように、今回のデータでは規模や内容が大幅に異なる公演をすべて等しく1件として扱っており、都道府県以下の域内格差に関しても検証の途上である。鑑賞機会の質を精査した分析、インフラに基づくアクセス可能範囲を考慮に入れた地域格差の検討等は今後の課題となる。また、国からの公的助成を受けていない公演と併せたより大きな視点からの考察も必要となろう。本調査で提示したデータを足がかりに、この分野の調査研究が発展することを期待したい。

◆付録：平成 25～27 年度に芸術文化振興基金の助成を受けた公演が実施された場所（分野別）



©2018 ZENRIN CO.,LTD. (Z18BB 第 2141 号)

【凡例】

音楽	●
演劇	●
舞踊	●
伝統芸能・大衆芸能	●

「舞台芸術に係る
主な公的助成の普及状況に関する調査」
報告書

[発行日]

平成 30 年 3 月

[調査・発行]

独立行政法人 日本芸術文化振興会
〒102-8656
東京都千代田区隼町 4-1
TEL: 03 (3265) 7411